

12 児童虐待

-
- (1) 身近で児童虐待があった場合の通告（相談）の有無
 - (2) 通告（相談）をしない、または、するかわからない理由
 - (3) 思いつく通告（相談）先
-

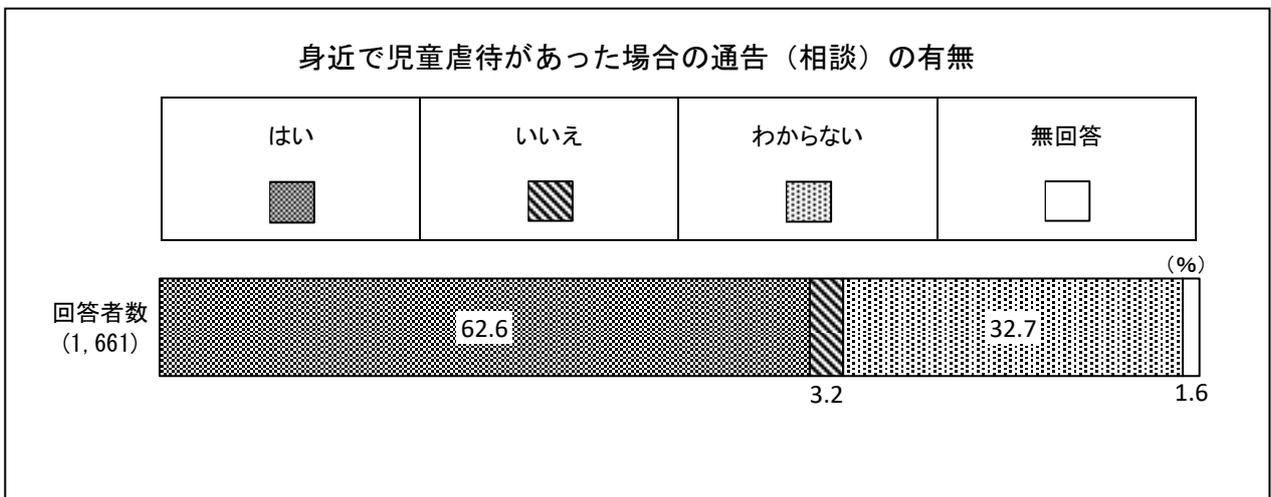
12 児童虐待

(1) 身近で児童虐待があった場合の通告（相談）の有無

◇「通告（相談）する」が6割を超える

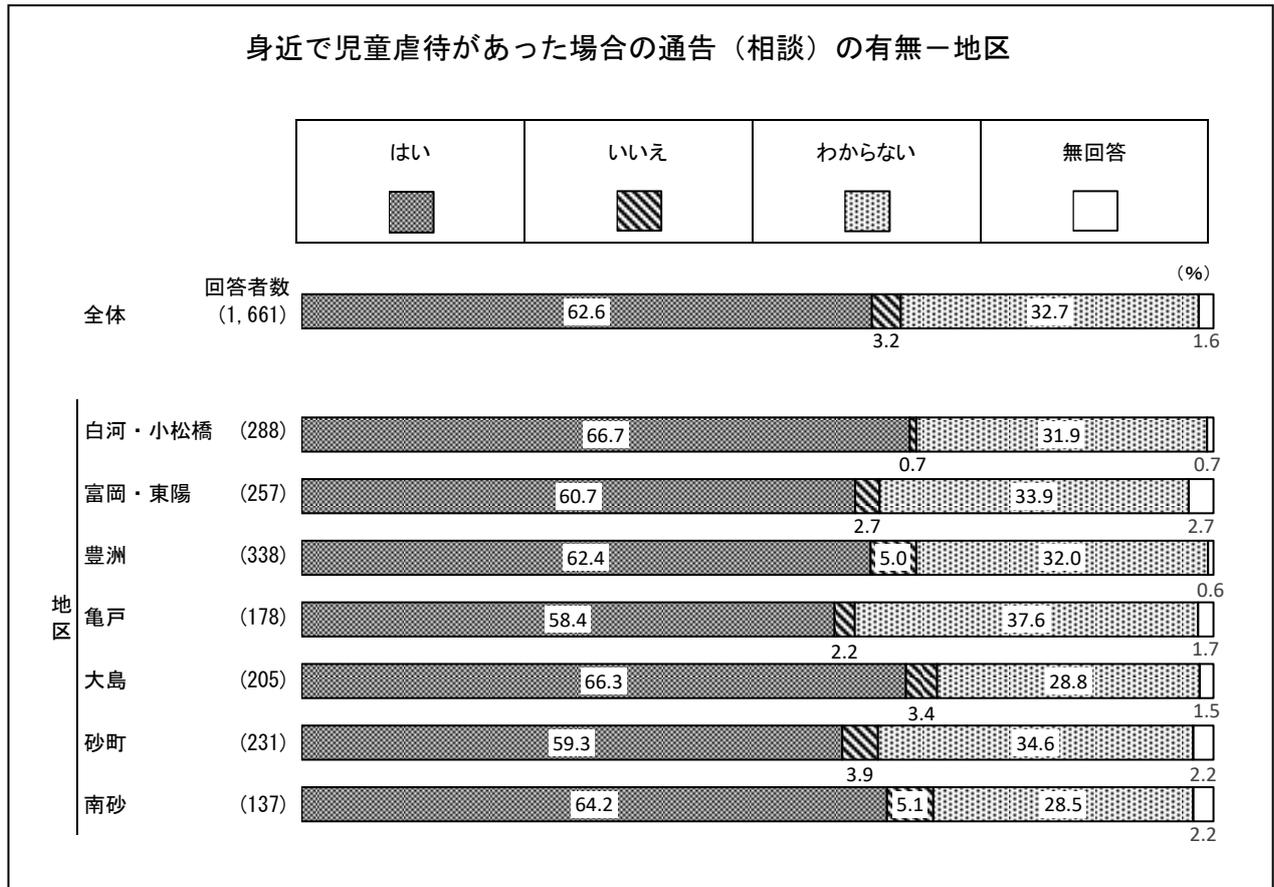
問27	あなたの身近で児童虐待があったり、その疑いがある場合は通告（相談）しようと思えますか。次の中から <u>1つだけ</u> 選んでください。（回答者数=1,661）				
1	はい	62.6%	3	わからない	32.7%
2	いいえ	3.2%		無回答	1.6%

身近で児童虐待があったり、その疑いがある場合は通告（相談）するか聞いたところ、「はい」（62.6%）が6割を超え、「いいえ」（3.2%）はわずかとなっている。また、「わからない」（32.7%）は3割を超えている。



身近で児童虐待があった場合の通告（相談）の有無－地区

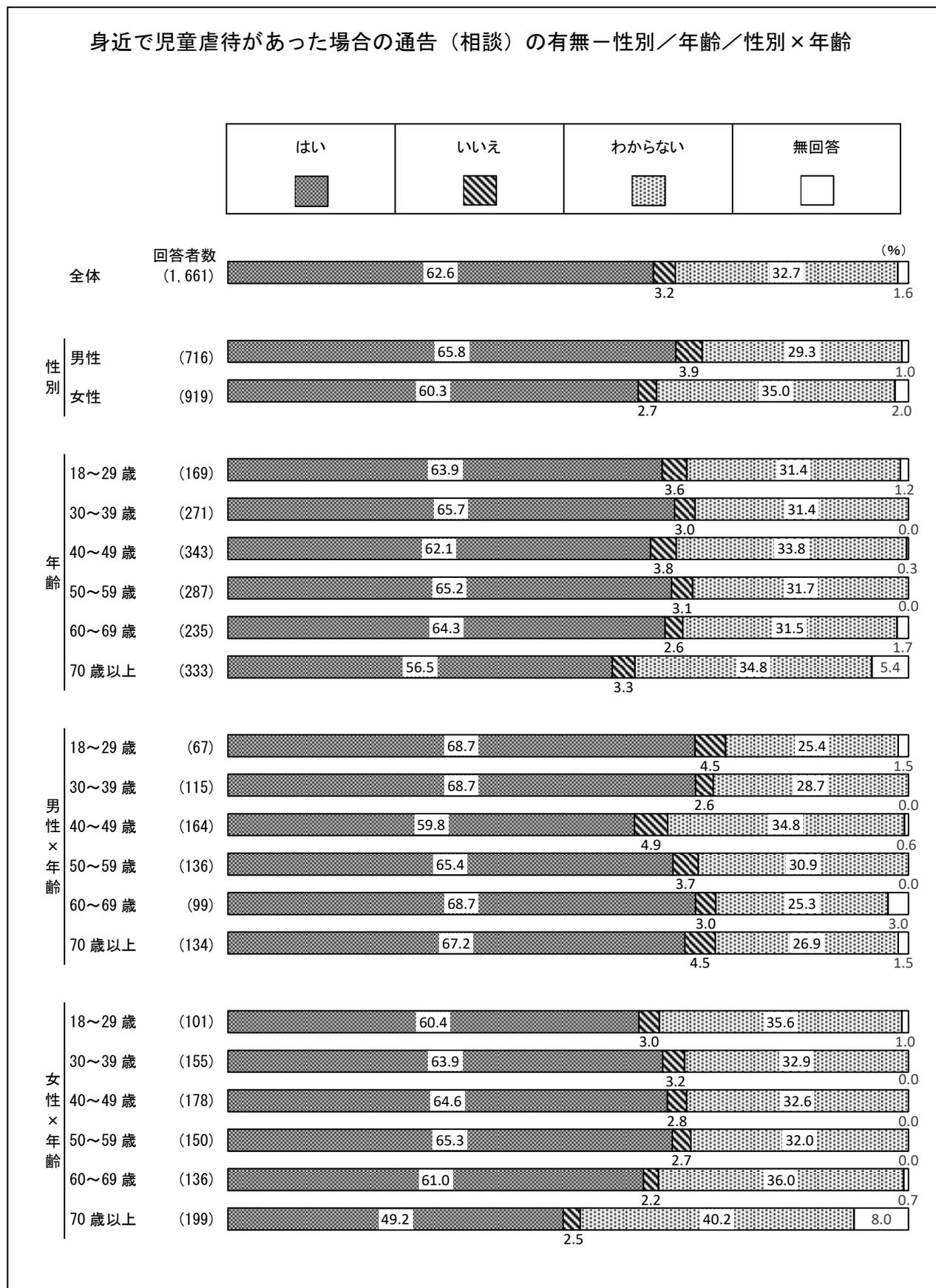
地区で見ると、「はい」は白河・小松橋地区で7割近く、大島地区、南砂地区で6割台半ばとなっている。



身近で児童虐待があった場合の通告（相談）の有無－性別／年齢／性別×年齢

性別で見ると、「はい」は男性の方が女性より6ポイント高く、「わからない」は女性の方が男性より6ポイント高くなっている。

性別×年齢で見ると、「はい」は男性 18～29 歳、男性 30～39 歳、男性 60～69 歳、男性 70 歳以上で7割近くとなっている。女性 70 歳以上は「わからない」が4割となっている。

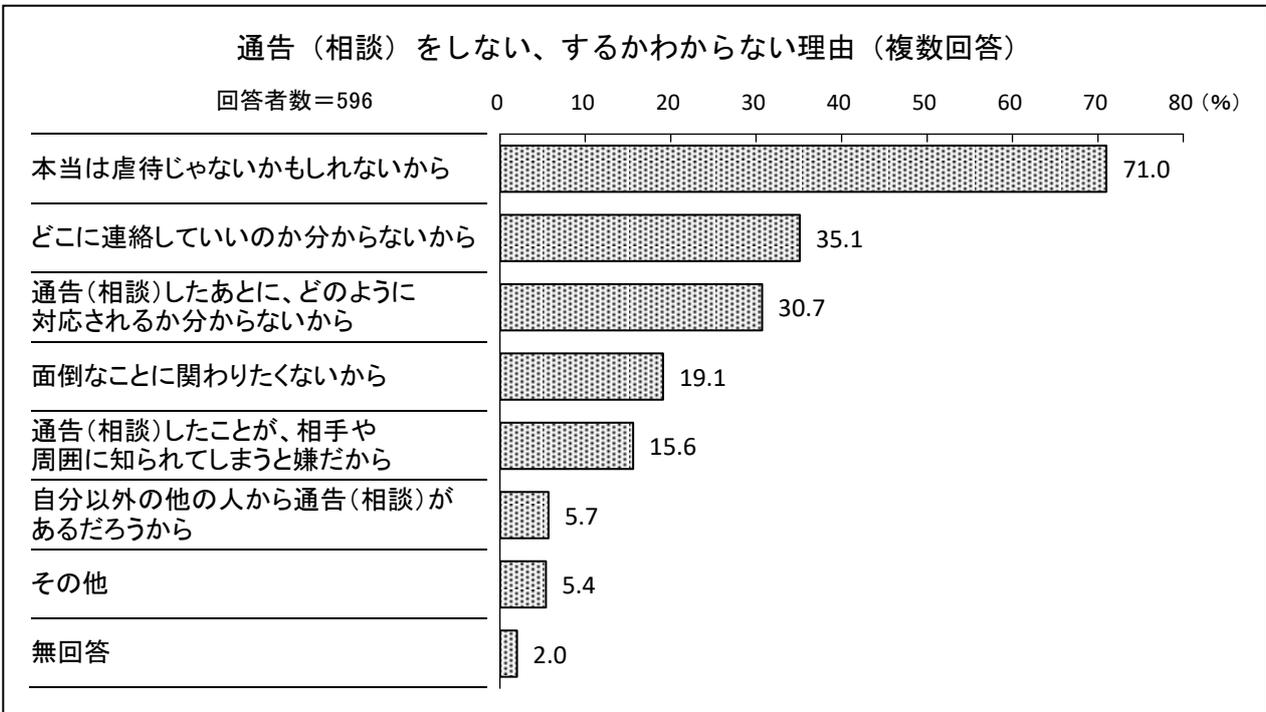


（2）通告（相談）をしない、または、するかわからない理由

◇「本当は虐待じゃないかもしれないから」が7割を超える

問27-1	(問27で、「2 いいえ」か「3 わからない」とお答えの方に) あなたが通告（相談）をしない、または、するかわからないのは何故ですか。 次の中から当てはまるものをすべて選んでください。(回答者数=596)
1	本当は虐待じゃないかもしれないから 71.0%
2	通告（相談）したことが、相手や周囲に知られてしまうと嫌だから 15.6%
3	自分以外の他の人から通告（相談）があるだろうから 5.7%
4	通告（相談）したあとに、どのように対応されるか分からないから 30.7%
5	どこに連絡していいのかわからないから 35.1%
6	面倒なことに関わりたくないから 19.1%
7	その他 5.4%
	無回答 2.0%

身近で児童虐待があったり、その疑いがある場合に、通告（相談）をしない、または、するかわからないと答えた方（596人）に、その理由を聞いたところ、「本当は虐待じゃないかもしれないから」（71.0%）が7割を超えて最も多く、次いで「どこに連絡していいのかわからないから」（35.1%）、「通告（相談）したあとに、どのように対応されるか分からないから」（30.7%）と続いている。



通告（相談）をしない、するかわからない理由－性別／年齢／性別×年齢

性別でみると、「本当は虐待じゃないかもしれないから」は女性の方が男性より9ポイント高く、「面倒なことに関わりたくないから」は男性の方が女性より7ポイント高くなっている。

性別×年齢でみると、「本当は虐待じゃないかもしれないから」は女性30～39歳、女性50～59歳、女性60～69歳で8割台となっている。「どこに連絡していいのかわからないから」は男性70歳以上で5割近く、男性30～39歳、女性70歳以上で4割を超えている。

通告（相談）をしない、するかわからない理由－性別／年齢／性別×年齢（上位5項目）

(%)

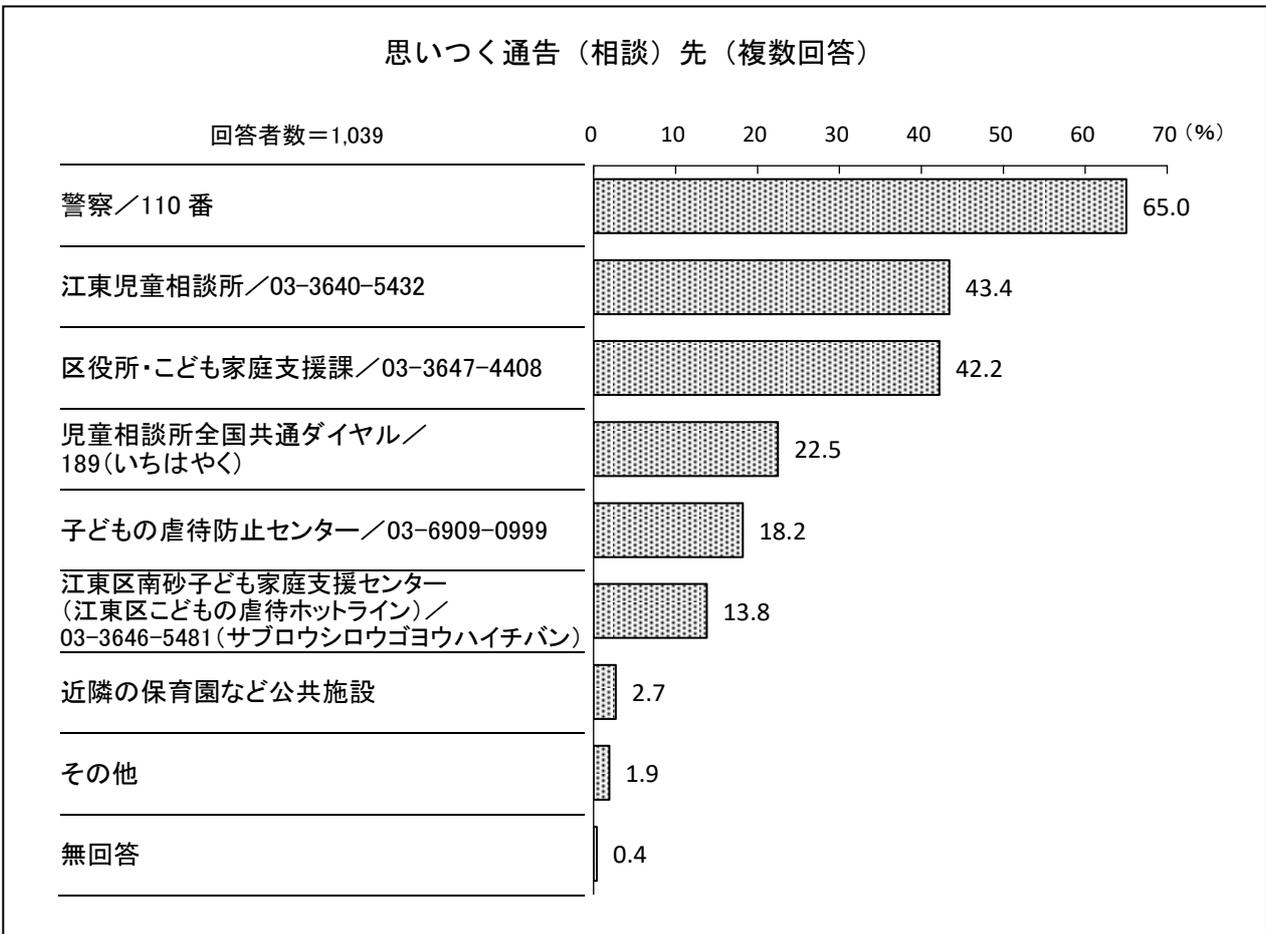
		回答者数	1位	2位	3位	4位	5位
全体		596	虐待じゃないかもしれない 71.0	連絡先がわからない 35.1	通告後の対応が不明 30.7	面倒に関わりたくない 19.1	相手や周囲に知られる 15.6
性別	男性	238	虐待じゃないかもしれない 66.0	連絡先がわからない 33.6	通告後の対応が不明 26.5	面倒に関わりたくない 23.1	相手や周囲に知られる 13.0
	女性	347	虐待じゃないかもしれない 74.6	連絡先がわからない 35.4	通告後の対応が不明 33.1	相手や周囲に知られる 16.4	面倒に関わりたくない 16.1
年齢	18～29歳	59	虐待じゃないかもしれない 62.7	通告後の対応が不明 39.0	連絡先がわからない 30.5	面倒に関わりたくない 18.6	相手や周囲に知られる 15.3
	30～39歳	93	虐待じゃないかもしれない 79.6	連絡先がわからない 32.3	通告後の対応が不明 30.1	面倒に関わりたくない 18.3	相手や周囲に知られる 14.0
	40～49歳	129	虐待じゃないかもしれない 69.8	連絡先がわからない 34.1	通告後の対応が不明 31.0	面倒に関わりたくない 19.4	相手や周囲に知られる 18.6
	50～59歳	100	虐待じゃないかもしれない 76.0	通告後の対応が不明 31.0	連絡先がわからない 30.0	相手や周囲に知られる 22.0	面倒に関わりたくない 21.0
	60～69歳	80	虐待じゃないかもしれない 75.0	連絡先がわからない 32.5	通告後の対応が不明 27.5	面倒に関わりたくない 17.5	相手や周囲に知られる 11.3
	70歳以上	127	虐待じゃないかもしれない 64.6	連絡先がわからない 44.1	通告後の対応が不明 27.6	面倒に関わりたくない 18.9	相手や周囲に知られる 9.4
性別×年齢	18～29歳	20	虐待じゃないかもしれない 65.0	通告後の対応が不明 30.0	連絡先がわからない／面倒に関わりたくない 20.0	相手や周囲に知られる 10.0	
	30～39歳	36	虐待じゃないかもしれない 69.4	連絡先がわからない 41.7	通告後の対応が不明／面倒に関わりたくない 27.8	相手や周囲に知られる 16.7	
	40～49歳	65	虐待じゃないかもしれない 66.2	通告後の対応が不明／連絡先がわからない 29.2	面倒に関わりたくない 24.6	相手や周囲に知られる 15.4	
	50～59歳	47	虐待じゃないかもしれない 63.8	通告後の対応が不明 36.2	連絡先がわからない 25.5	面倒に関わりたくない 23.4	相手や周囲に知られる 12.8
	60～69歳	28	虐待じゃないかもしれない 64.3	連絡先がわからない 35.7	面倒に関わりたくない 21.4	相手や周囲に知られる 10.7	他の人から通告がある／ 通告後の対応が不明 7.1
	70歳以上	42	虐待じゃないかもしれない 66.7	連絡先がわからない 47.6	通告後の対応が不明 21.4	面倒に関わりたくない 19.0	相手や周囲に知られる 9.5
女性×年齢	18～29歳	39	虐待じゃないかもしれない 61.5	通告後の対応が不明 43.6	連絡先がわからない 35.9	相手や周囲に知られる／面倒に関わりたくない 17.9	
	30～39歳	56	虐待じゃないかもしれない 85.7	通告後の対応が不明 32.1	連絡先がわからない 26.8	相手や周囲に知られる／面倒に関わりたくない 12.5	
	40～49歳	63	虐待じゃないかもしれない 73.0	連絡先がわからない 38.1	通告後の対応が不明 31.7	相手や周囲に知られる 20.6	面倒に関わりたくない 12.7
	50～59歳	52	虐待じゃないかもしれない 86.5	連絡先がわからない 34.6	相手や周囲に知られる 30.8	通告後の対応が不明 26.9	面倒に関わりたくない 19.2
	60～69歳	52	虐待じゃないかもしれない 80.8	通告後の対応が不明 38.5	連絡先がわからない 30.8	面倒に関わりたくない 15.4	相手や周囲に知られる／ 他の人から通告がある 11.5
	70歳以上	85	虐待じゃないかもしれない 63.5	連絡先がわからない 42.4	通告後の対応が不明 30.6	面倒に関わりたくない 18.8	相手や周囲に知られる 9.4

(3) 思いつく通告(相談)先

◇「警察/110番」が6割台半ば

問27-2	(問27で、「1 はい」とお答えの方に) あなたが、思いつく通告(相談)先はどこですか。 次の中から当てはまるものをすべて選んでください。(回答者数=1,039)
1	区役所・こども家庭支援課/03-3647-4408 42.2%
2	江東区南砂子ども家庭支援センター(江東区こどもの虐待ホットライン)/03-3646-5481(サブロウシロウ ゴヨウハイチバン) 13.8%
3	江東児童相談所/03-3640-5432 43.4%
4	児童相談所全国共通ダイヤル/189(いちはやく) 22.5%
5	警察/110番 65.0%
6	子どもの虐待防止センター/03-6909-0999 18.2%
7	近隣の保育園など公共施設 2.7%
8	その他 1.9%
	無回答 0.4%

身近で児童虐待があったり、その疑いがある場合に、通告(相談)をすると答えた方(1,039人)に、思いつく通告先を聞いたところ、「警察/110番」(65.0%)が6割台半ばで最も多く、次いで「江東児童相談所/03-3640-5432」(43.4%)、「区役所・こども家庭支援課/03-3647-4408」(42.2%)と続いている。



思いつく通告(相談)先-性別/年齢/性別×年齢

性別でみると、「警察/110番」は男性の方が女性より8ポイント高くなっている。

性別×年齢でみると、「警察/110番」はすべての性別×年代で第1位となっており、男性18~29歳、男性30~39歳、男性50~59歳、男性60~69歳で7割以上となっている。「区役所・こども家庭支援課/03-3647-4408」は女性50~59歳で5割を超え、男性60~69歳で5割、「江東児童相談所/03-3640-5432」は男性30~39歳でほぼ5割となっている。

思いつく通告(相談)先-性別/年齢/性別×年齢(上位5項目)

(%)

		回答者数	1位	2位	3位	4位	5位
全体		1,039	警察 65.0	江東児童相談所 43.4	区役所こども家庭支援課 42.2	児童相談所全国共通ダイヤル 22.5	子どもの虐待防止センター 18.2
性別	男性	471	警察 69.4	江東児童相談所 43.1	区役所こども家庭支援課 39.9	児童相談所全国共通ダイヤル 19.3	子どもの虐待防止センター 15.1
	女性	554	警察 61.2	区役所こども家庭支援課 44.0	江東児童相談所 43.7	児童相談所全国共通ダイヤル 25.6	子どもの虐待防止センター 20.6
年齢	18~29歳	108	警察 74.1	江東児童相談所 38.9	区役所こども家庭支援課 35.2	児童相談所全国共通ダイヤル 27.8	子どもの虐待防止センター 12.0
	30~39歳	178	警察 62.4	江東児童相談所 48.3	区役所こども家庭支援課 39.9	児童相談所全国共通ダイヤル 24.7	子どもの虐待防止センター 19.1
	40~49歳	213	警察 61.5	江東児童相談所 43.2	区役所こども家庭支援課 39.0	児童相談所全国共通ダイヤル 23.5	子どもの虐待防止センター 13.1
	50~59歳	187	警察 67.9	区役所こども家庭支援課 45.5	江東児童相談所 44.4	児童相談所全国共通ダイヤル 19.3	子どもの虐待防止センター 15.0
	60~69歳	151	警察 67.5	区役所こども家庭支援課 46.4	江東児童相談所 42.4	児童相談所全国共通ダイヤル 27.8	子どもの虐待防止センター 25.2
	70歳以上	188	警察 61.2	区役所こども家庭支援課 45.2	江東児童相談所 41.5	子どもの虐待防止センター 23.4	南砂子ども家庭支援センター 17.0
男性×年齢	18~29歳	46	警察 80.4	区役所こども家庭支援課/江東児童相談所 30.4	児童相談所全国共通ダイヤル 21.7	子どもの虐待防止センター 10.9	
	30~39歳	79	警察 72.2	江東児童相談所 50.6	区役所こども家庭支援課 41.8	児童相談所全国共通ダイヤル 25.3	子どもの虐待防止センター 16.5
	40~49歳	98	警察 63.3	江東児童相談所 42.9	区役所こども家庭支援課 33.7	児童相談所全国共通ダイヤル 21.4	子どもの虐待防止センター 12.2
	50~59歳	89	警察 70.8	江東児童相談所 47.2	区役所こども家庭支援課 37.1	児童相談所全国共通ダイヤル 18.0	子どもの虐待防止センター 12.4
	60~69歳	68	警察 73.5	区役所こども家庭支援課 50.0	江東児童相談所 39.7	児童相談所全国共通ダイヤル 19.1	子どもの虐待防止センター 17.6
	70歳以上	90	警察 63.3	区役所こども家庭支援課 45.6	江東児童相談所 42.2	子どもの虐待防止センター 20.0	南砂子ども家庭支援センター 14.4
女性×年齢	18~29歳	61	警察 68.9	江東児童相談所 45.9	区役所こども家庭支援課 39.3	児童相談所全国共通ダイヤル 32.8	子どもの虐待防止センター 13.1
	30~39歳	99	警察 54.5	江東児童相談所 46.5	区役所こども家庭支援課 38.4	児童相談所全国共通ダイヤル 24.2	子どもの虐待防止センター 21.2
	40~49歳	115	警察 60.0	区役所こども家庭支援課/江東児童相談所 43.5	児童相談所全国共通ダイヤル 25.2	子どもの虐待防止センター 13.9	
	50~59歳	98	警察 65.3	区役所こども家庭支援課 53.1	江東児童相談所 41.8	児童相談所全国共通ダイヤル 20.4	子どもの虐待防止センター 17.3
	60~69歳	83	警察 62.7	江東児童相談所 44.6	区役所こども家庭支援課 43.4	児童相談所全国共通ダイヤル 34.9	子どもの虐待防止センター 31.3
	70歳以上	98	警察 59.2	区役所こども家庭支援課 44.9	江東児童相談所 40.8	子どもの虐待防止センター 26.5	児童相談所全国共通ダイヤル 20.4

12 調査結果の分析
第4章
児童虐待

13 広報

-
- (1) 「こうとう区報」の閲読状況
 - (2) 「こうとう区報」について、不満に感じている点
 - (3) 区が行っている事業やイベント、仕事内容などの認知媒体
 - (4) 「江東ワイドスクエア」の視聴状況
 - (5) 「江東ワイドスクエア」の視聴時間帯
 - (6) 「江東ワイドスクエア」インターネット配信の認知媒体
 - (7) 「江東ワイドスクエア」で興味のある内容
-

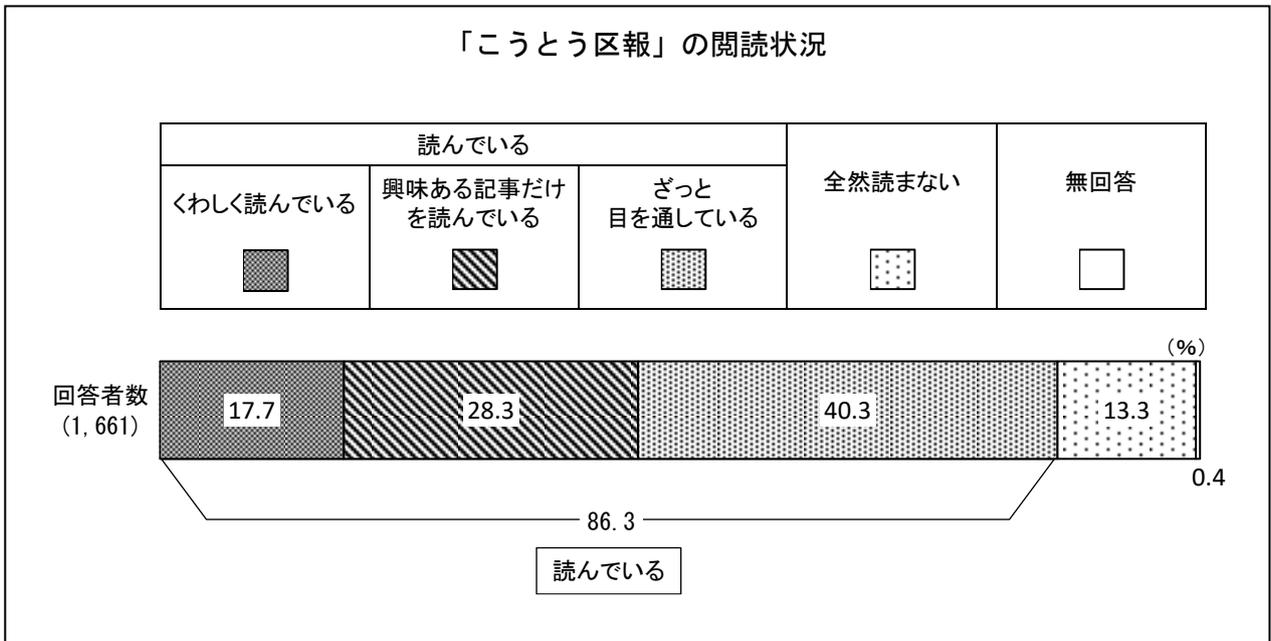
13 広報

(1) 「こうとう区報」の閲読状況

◇「読んでいます」は8割台半ば

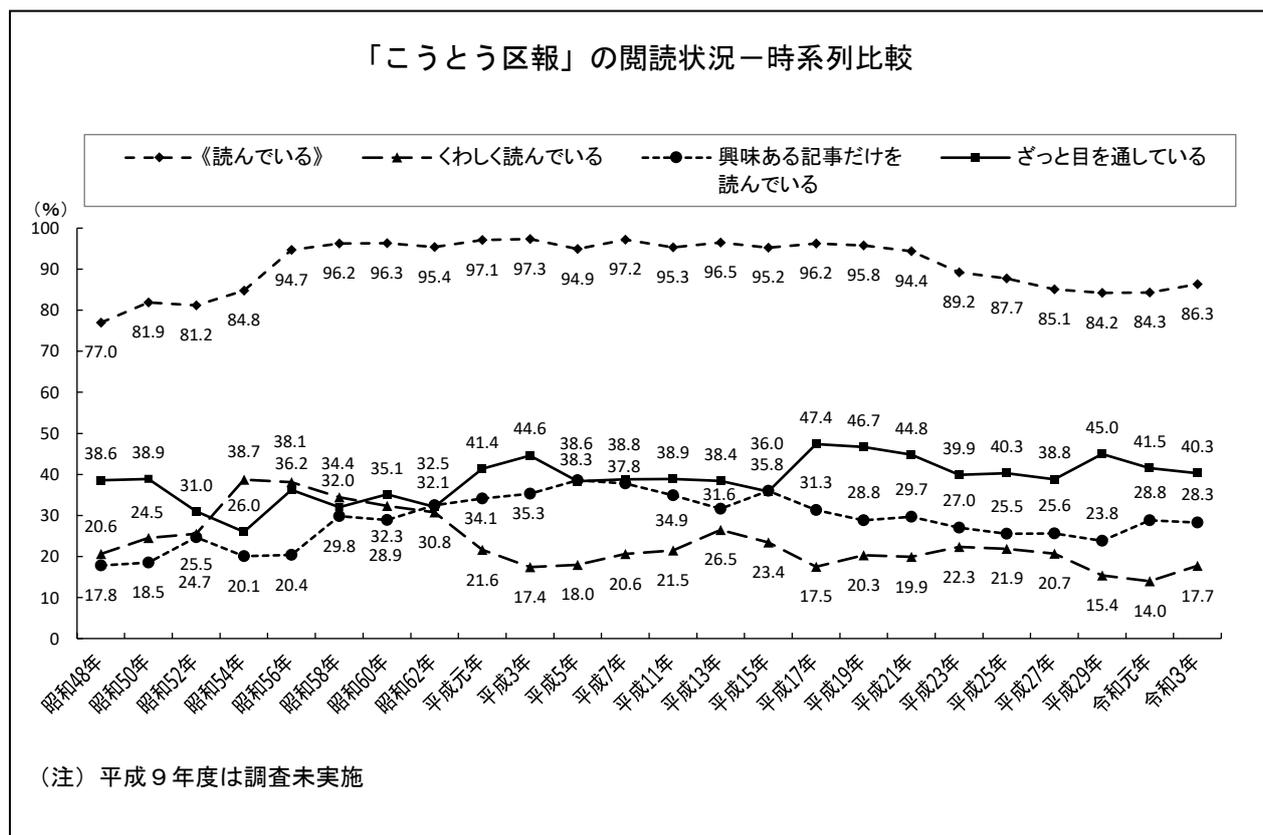
問28	「こうとう区報」は全世帯の方にお届けしていますが、どのくらい読んでいますか。次の中から <u>1つだけ</u> 選んでください。(回答者数=1,661)				
1	くわしく読んでいる	17.7%	3	ざっと目を通している	40.3%
2	興味ある記事だけを読んでいる	28.3%	4	全然読まない	13.3%
				無回答	0.4%

「こうとう区報」をどのくらい読んでいるか聞いたところ、「くわしく読んでいる」(17.7%)、「興味ある記事だけを読んでいる」(28.3%)、「ざっと目を通している」(40.3%)の3つを合わせた「読んでいます」(86.3%)が8割台半ばとなっている。



「こうとう区報」の閲読状況一時系列比較

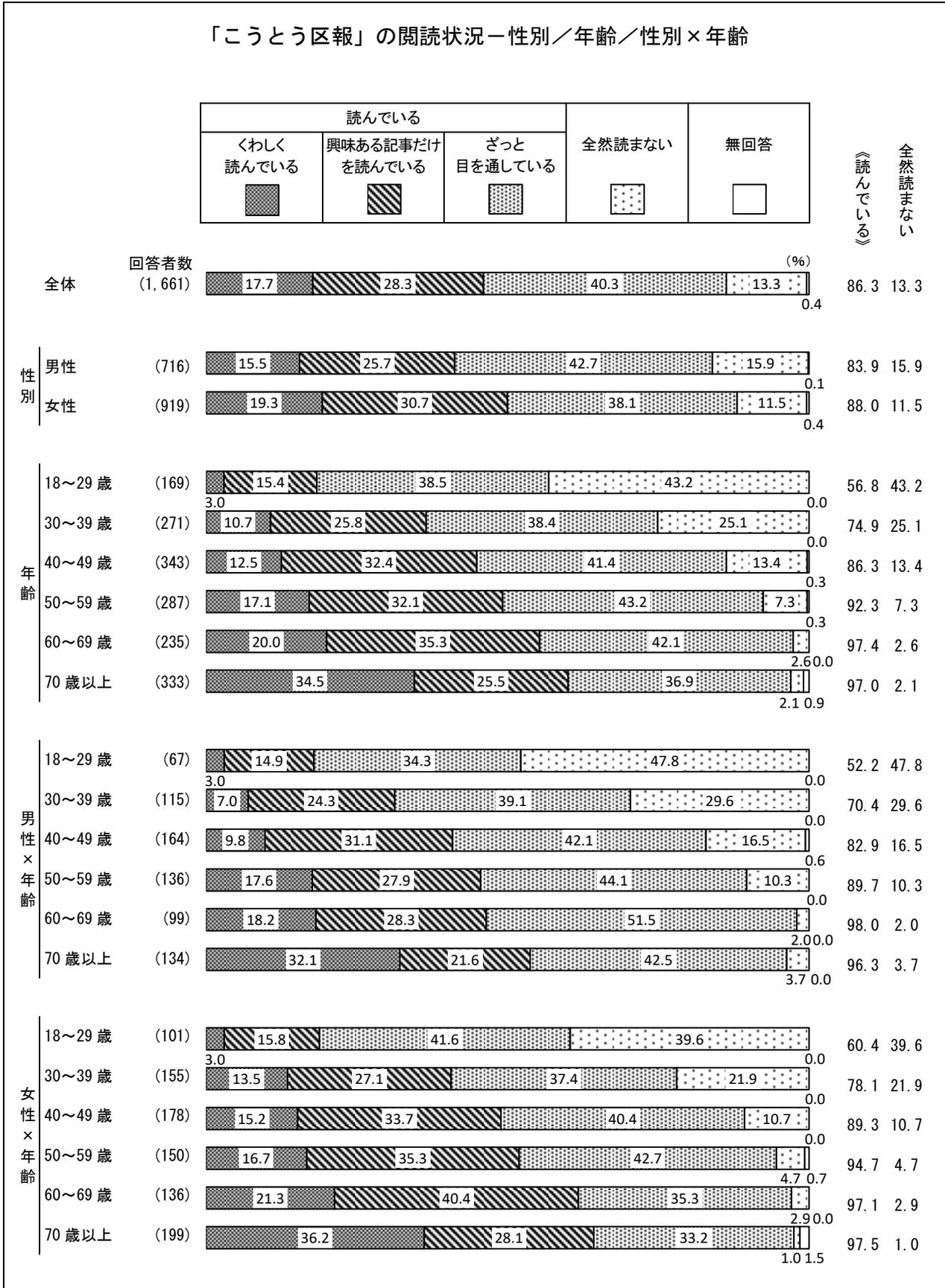
時系列の変化をみると、「読んでいる」は平成23年以降8割台で推移している。



「こうとう区報」の閲読状況－性別／年齢／性別×年齢

性別で見ると、「興味ある記事だけを読んでいる」は女性の方が男性より5ポイント高く、「ざっと目を通して」は男性の方が女性より5ポイント高くなっている。

性別×年齢で見ると、「読んでいる」は男女ともおおむね高い年代ほど割合が高く、男性は60歳以上、女性は50歳以上で9割台となっている。

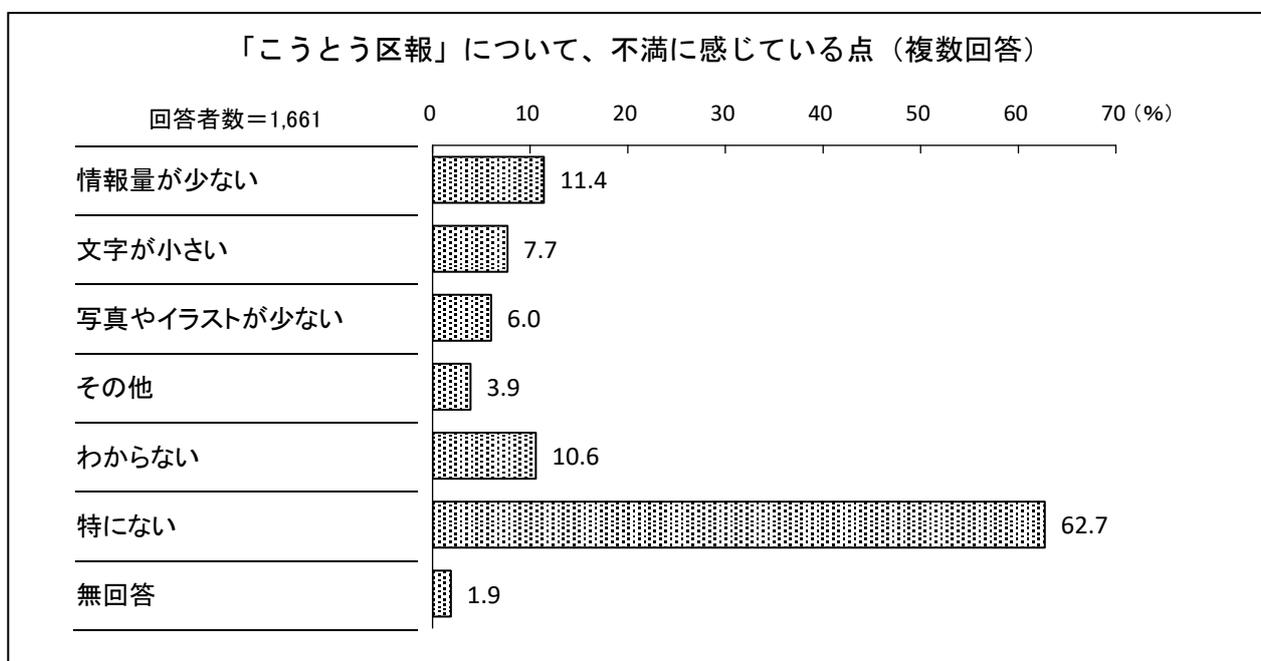


(2) 「こうとう区報」について、不満に感じている点

◇「情報量が少ない」が1割を超える

問29	「こうとう区報」について、不満に感じている点がありますか。 次の中から当てはまるものをすべて選んでください。(回答者数=1,661)				
1	文字が小さい	7.7%	4	その他	3.9%
2	写真やイラストが少ない	6.0%	5	わからない	10.6%
3	情報量が少ない	11.4%	6	特にない	62.7%
				無回答	1.9%

「こうとう区報」について、不満に感じている点を聞いたところ、不満点としては、「情報量が少ない」(11.4%)が1割を超えて最も多く、次いで「文字が小さい」(7.7%)、「写真やイラストが少ない」(6.0%)と続いている。一方、「特にない」(62.7%)は6割を超えている。



「こうとう区報」について、不満に感じている点－性別／年齢／性別×年齢

性別でみると、大きな差は見られない。

性別×年齢でみると、「情報量が少ない」は男性 60～69 歳、男性 70 歳以上で 2 割近く、男性 50～59 歳、女性 70 歳以上で 1 割台半ばとなっている。また、「文字が小さい」は男性 70 歳以上で 2 割近く、男性 60～69 歳で 1 割台半ばとなっている。

「こうとう区報」について、不満に感じている点－性別／年齢／性別×年齢 (上位 3 項目)

(%)

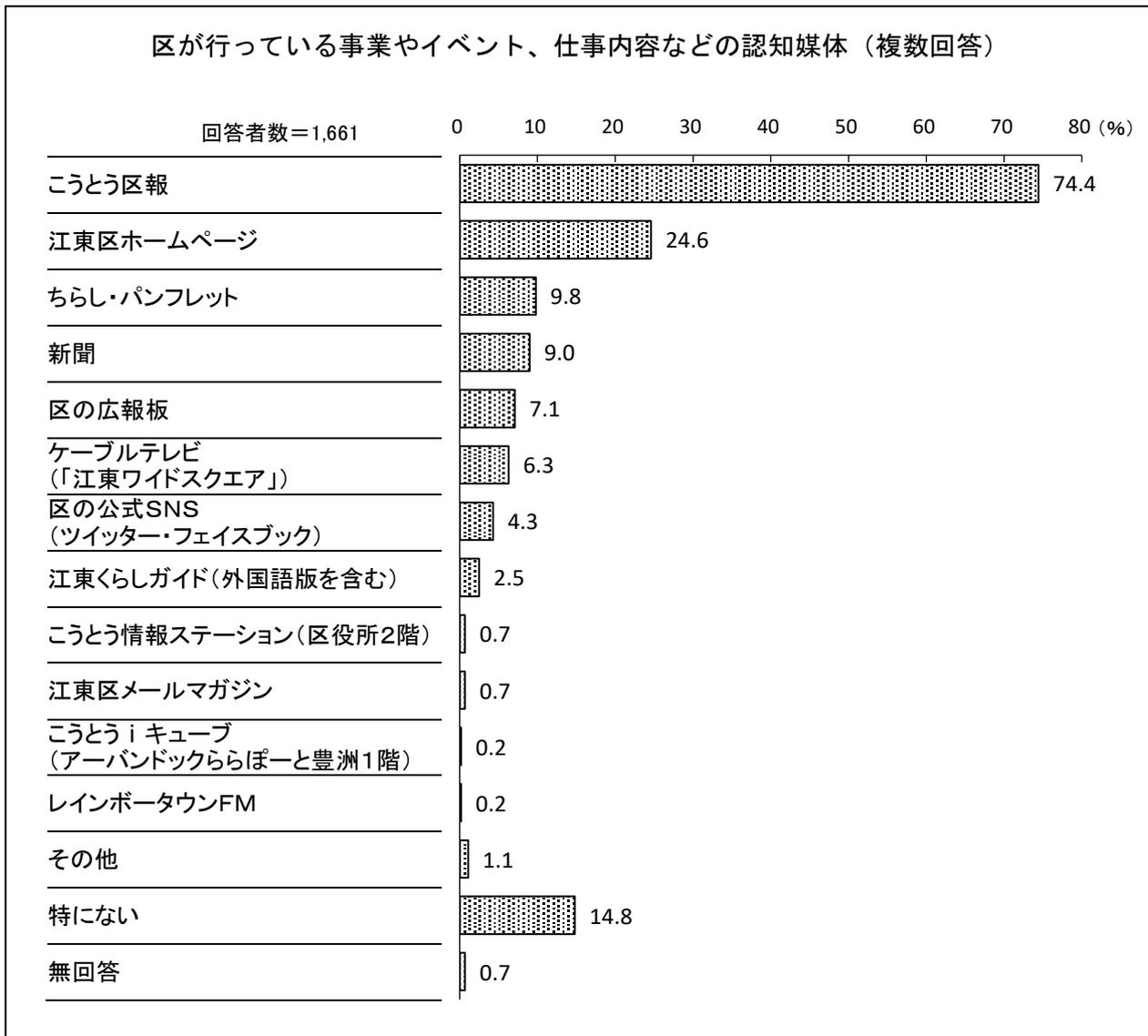
		回答者数	1位	2位	3位
全体		1,661	情報量が少ない 11.4	文字が小さい 7.7	写真やイラストが少ない 6.0
性別	男性	716	情報量が少ない 12.6	文字が小さい 8.1	写真やイラストが少ない 5.7
	女性	919	情報量が少ない 10.2	文字が小さい 7.4	写真やイラストが少ない 6.2
年齢	18～29歳	169	写真やイラストが少ない 5.3	文字が小さい 3.6	情報量が少ない 3.0
	30～39歳	271	情報量が少ない 8.1	写真やイラストが少ない 7.7	文字が小さい 1.8
	40～49歳	343	情報量が少ない 9.3	文字が小さい 4.7	写真やイラストが少ない 3.8
	50～59歳	287	情報量が少ない 13.6	文字が小さい 6.6	写真やイラストが少ない 3.5
	60～69歳	235	文字が小さい／情報量が少ない 13.2		写真やイラストが少ない 8.5
	70歳以上	333	情報量が少ない 16.8	文字が小さい 14.7	写真やイラストが少ない 7.5
男性×年齢	18～29歳	67	情報量が少ない 6.0	写真やイラストが少ない 4.5	文字が小さい 1.5
	30～39歳	115	情報量が少ない 10.4	写真やイラストが少ない 4.3	文字が小さい 1.7
	40～49歳	164	情報量が少ない 8.5	文字が小さい／写真やイラストが少ない 4.3	
	50～59歳	136	情報量が少ない 14.0	文字が小さい 6.6	写真やイラストが少ない 2.2
	60～69歳	99	情報量が少ない 17.2	文字が小さい 15.2	写真やイラストが少ない 11.1
	70歳以上	134	文字が小さい／情報量が少ない 17.9		写真やイラストが少ない 9.0
女性×年齢	18～29歳	101	写真やイラストが少ない 5.9	文字が小さい 5.0	情報量が少ない 1.0
	30～39歳	155	写真やイラストが少ない 10.3	情報量が少ない 6.5	文字が小さい 1.9
	40～49歳	178	情報量が少ない 9.6	文字が小さい 5.1	写真やイラストが少ない 3.4
	50～59歳	150	情報量が少ない 13.3	文字が小さい 6.7	写真やイラストが少ない 4.7
	60～69歳	136	文字が小さい 11.8	情報量が少ない 10.3	写真やイラストが少ない 6.6
	70歳以上	199	情報量が少ない 16.1	文字が小さい 12.6	写真やイラストが少ない 6.5

(3) 区が行っている事業やイベント、仕事内容などの認知媒体

◇「こうとう区報」が7割台半ば

問30	あなたは、区が行っている事業やイベント、仕事内容などの情報を何から得ていますか。次の中から当てはまるものをすべて選んでください。(回答者数=1,661)	
1	こうとう区報	74.4%
2	江東区ホームページ	24.6%
3	区の公式SNS(ツイッター・フェイスブック)	4.3%
4	ケーブルテレビ(「江東ワイドスクエア」)	6.3%
5	区の広報板	7.1%
6	江東くらしガイド(外国語版を含む)	2.5%
7	ちらし・パンフレット	9.8%
8	こうとう情報ステーション(区役所2階)	0.7%
9	こうとうiキューブ(アーバンドックららぽーと豊洲1階)	0.2%
10	新聞	9.0%
11	レインボータウンFM	0.2%
12	江東区メールマガジン	0.7%
13	その他	1.1%
14	特になし	14.8%
	無回答	0.7%

区が行っている事業やイベント、仕事内容などの情報を何から得ているか聞いたところ、「こうとう区報」(74.4%)が7割台半ばで最も多く、次いで「江東区ホームページ」(24.6%)、「ちらし・パンフレット」(9.8%)、「新聞」(9.0%)と続いている。



区が行っている事業やイベント、仕事内容などの認知媒体－地区

地区で見ると、「こうとう区報」はすべての地区で6割以上となっている。「江東区ホームページ」は亀戸地区で3割、豊洲地区で3割近くとなっている。「ケーブルテレビ（「江東ワイドスクエア」）」は大島地区で1割を超えている。

区が行っている事業やイベント、仕事内容などの認知媒体－地区（上位5項目）

(%)

	回答者数	1位	2位	3位	4位	5位
全体	1,661	こうとう区報 74.4	江東区ホームページ 24.6	ちらし・パンフレット 9.8	新聞 9.0	区の広報板 7.1
地区	白河・小松橋	288 こうとう区報 77.8	江東区ホームページ 25.0	ちらし・パンフレット 8.7	区の広報板 8.0	新聞 6.9
	富岡・東陽	257 こうとう区報 68.9	江東区ホームページ 24.9	区の広報板 9.7	新聞 7.8	ちらし・パンフレット 7.4
	豊洲	338 こうとう区報 76.0	江東区ホームページ 28.4	新聞 9.5	ちらし・パンフレット 8.6	区の公式SNS 5.3
	亀戸	178 こうとう区報 68.5	江東区ホームページ 30.3	ちらし・パンフレット 11.2	区の広報板 9.0	新聞 7.3
	大島	205 こうとう区報 77.1	江東区ホームページ 23.9	ちらし・パンフレット 12.2	新聞 11.7	江東ワイドスクエア 11.2
	砂町	231 こうとう区報 74.9	江東区ホームページ 16.0	ちらし・パンフレット 13.9	新聞 11.3	区の広報板 7.4
	南砂	137 こうとう区報 74.5	江東区ホームページ 24.1	新聞 8.8	江東ワイドスクエア／ちらし・パンフレット 7.3	

区が行っている事業やイベント、仕事内容などの認知媒体－性別／年齢／性別×年齢

性別で見ると、「こうとう区報」は女性の方が男性より5ポイント高くなっている。

性別×年齢で見ると、第1位はすべて「こうとう区報」となっており、男女ともおおむね高い年代ほど割合が高くなっている。「江東区ホームページ」は男女とも70歳以上を除くすべての年代で第2位となっている。

**区が行っている事業やイベント、仕事内容などの認知媒体－性別／年齢／性別×年齢
(上位5項目)**

(%)

		回答者数	1位	2位	3位	4位	5位
全体		1,661	こうとう区報 74.4	江東区ホームページ 24.6	ちらし・パンフレット 9.8	新聞 9.0	区の広報板 7.1
性別	男性	716	こうとう区報 71.4	江東区ホームページ 26.7	新聞 9.1	区の広報板 7.7	ちらし・パンフレット 7.5
	女性	919	こうとう区報 76.5	江東区ホームページ 23.2	ちらし・パンフレット 11.5	新聞 8.8	区の広報板 6.7
年齢	18～29歳	169	こうとう区報 41.4	江東区ホームページ 20.1	区の公式SNS 9.5	ちらし・パンフレット 5.9	区の広報板 4.1
	30～39歳	271	こうとう区報 59.8	江東区ホームページ 33.9	ちらし・パンフレット 7.4	区の公式SNS 6.6	区の広報板 5.9
	40～49歳	343	こうとう区報 75.8	江東区ホームページ 30.6	ちらし・パンフレット 9.3	区の公式SNS 4.7	江東ワイドスクエア 3.8
	50～59歳	287	こうとう区報 80.1	江東区ホームページ 28.2	江東ワイドスクエア 8.0	ちらし・パンフレット 7.0	区の公式SNS 5.9
	60～69歳	235	こうとう区報 87.2	江東区ホームページ 21.7	新聞 17.4	ちらし・パンフレット 15.7	区の広報板 9.4
	70歳以上	333	こうとう区報 86.8	新聞 21.0	区の広報板 15.0	江東区ホームページ 12.6	ちらし・パンフレット 12.3
男性×年齢	18～29歳	67	こうとう区報 41.8	江東区ホームページ 22.4	区の公式SNS 16.4	ちらし・パンフレット 6.0	区の広報板／新聞 3.0
	30～39歳	115	こうとう区報 56.5	江東区ホームページ 35.7	区の広報板 7.0	区の公式SNS 5.2	新聞 4.3
	40～49歳	164	こうとう区報 71.3	江東区ホームページ 26.8	ちらし・パンフレット 7.9	江東ワイドスクエア 6.1	区の公式SNS／区の 広報板／新聞 4.3
	50～59歳	136	こうとう区報 74.3	江東区ホームページ 36.8	江東ワイドスクエア 11.0	区の公式SNS／新聞	6.6
	60～69歳	99	こうとう区報 82.8	江東区ホームページ 23.2	新聞 16.2	ちらし・パンフレット 11.1	区の広報板 10.1
	70歳以上	134	こうとう区報 87.3	新聞 19.4	区の広報板 17.9	江東区ホームページ 13.4	ちらし・パンフレット 10.4
女性×年齢	18～29歳	101	こうとう区報 41.6	江東区ホームページ 18.8	ちらし・パンフレット 5.9	区の公式SNS／区の広報板	5.0
	30～39歳	155	こうとう区報 61.9	江東区ホームページ 32.9	ちらし・パンフレット 10.3	区の公式SNS 7.7	区の広報板 5.2
	40～49歳	178	こうとう区報 79.8	江東区ホームページ 33.7	ちらし・パンフレット 10.7	区の公式SNS 5.1	区の広報板 2.2
	50～59歳	150	こうとう区報 85.3	江東区ホームページ 20.7	ちらし・パンフレット 8.0	区の公式SNS／江東ワイドスクエア	5.3
	60～69歳	136	こうとう区報 90.4	江東区ホームページ 20.6	ちらし・パンフレット 19.1	新聞 18.4	江東ワイドスクエア／ 区の広報板 8.8
	70歳以上	199	こうとう区報 86.4	新聞 22.1	ちらし・パンフレット 13.6	江東ワイドスクエア／区の広報板	13.1

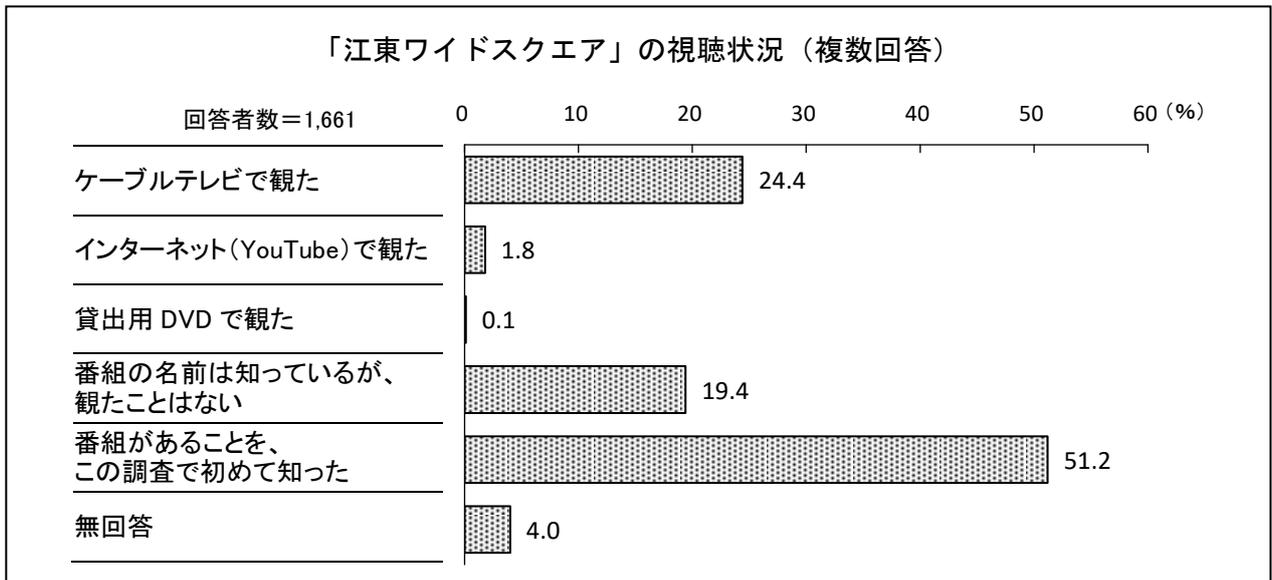
第4章 調査結果の分析 13 広報

(4) 「江東ワイドスクエア」の視聴状況

◇「ケーブルテレビで観た」が2割台半ば

問31	区では区政情報のPRや区内の出来事を紹介するため、区政情報番組「江東ワイドスクエア(※)」を制作し、各媒体で放映しています。あなたは、この番組をご覧になったことはありますか。次の中から当てはまるものをすべて選んでください。(回答者数=1,661) ※地上デジタル11ch、放送時間帯は毎日9時、12時、15時、19時の各1時間	
1	ケーブルテレビで観た	24.4%
2	インターネット(YouTube)で観た	1.8%
3	貸出用DVDで観た	0.1%
4	番組の名前は知っているが、観たことはない	19.4%
5	番組があることを、この調査で初めて知った	51.2%
	無回答	4.0%

「江東ワイドスクエア」を見たことがあるか聞いたところ、見た中では、「ケーブルテレビで観た」(24.4%)が2割台半ばで最も多い。一方、「番組の名前は知っているが、観たことはない」(19.4%)がほぼ2割、「番組があることを、この調査で初めて知った」(51.2%)が5割を超えている。

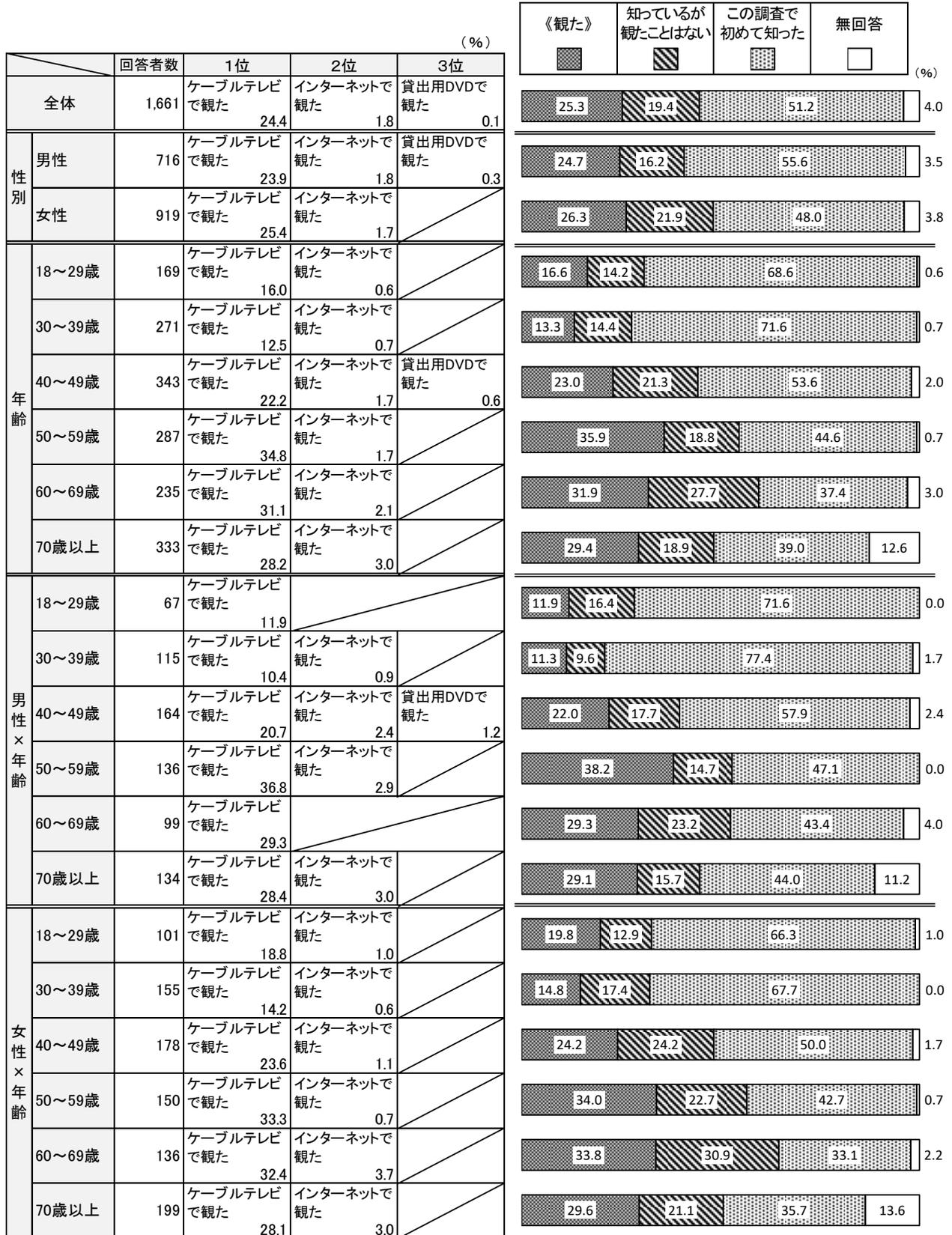


「江東ワイドスクエア」の視聴状況－性別／年齢／性別×年齢

性別でみると、「番組があることを、この調査で初めて知った」は男性の方が女性より8ポイント高く、「番組の名前は知っているが、観たことはない」は女性の方が男性より6ポイント高くなっている。

性別×年齢でみると、「ケーブルテレビで観た」は男性50～59歳、女性50～59歳、女性60～69歳で3割台となっている。「番組があることを、この調査で初めて知った」は男性18～29歳、30～39歳で7割以上、女性18～29歳、30～39歳で6割以上となっている。

「江東ワイドスクエア」の視聴状況－性別／年齢／性別×年齢

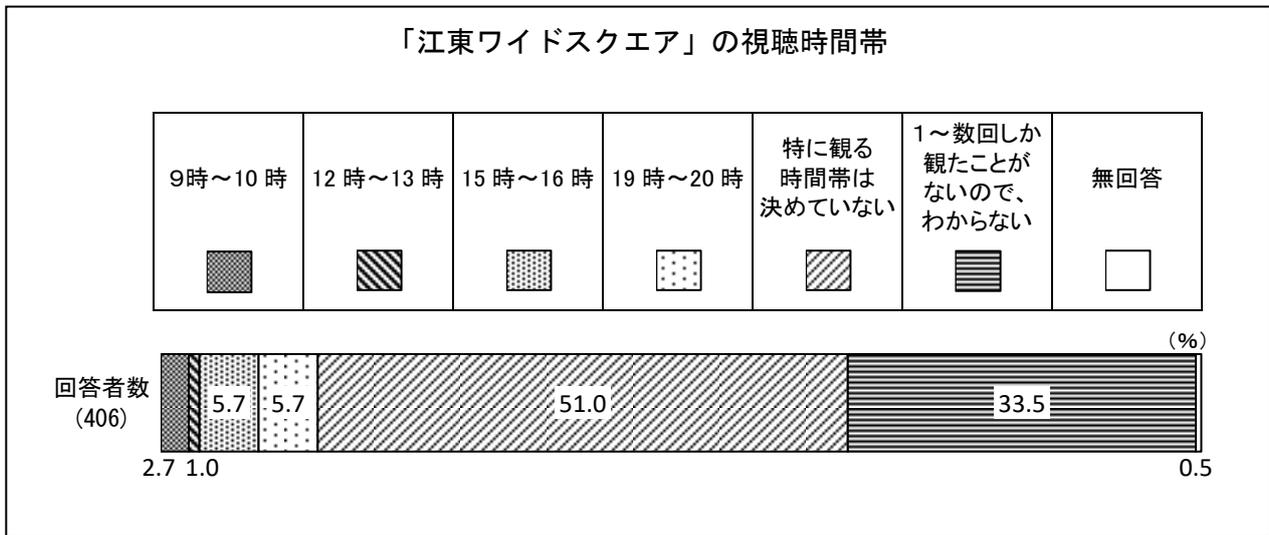


(5) 「江東ワイドスクエア」の視聴時間帯

◇「特に観る時間帯は決めていない」が5割を超える

問31-1	(問31で、「1 ケーブルテレビで観た」とお答えの方に) 「江東ワイドスクエア」は、ケーブルテレビで1日4回放送していますが、どの時間帯に観ることが多いですか。次の中から1つだけ選んでください。(回答者数=406)
1	9時～10時 2.7%
2	12時～13時 1.0%
3	15時～16時 5.7%
4	19時～20時 5.7%
5	特に観る時間帯は決めていない 51.0%
6	1～数回しか観たことがないので、わからない 33.5%
	無回答 0.5%

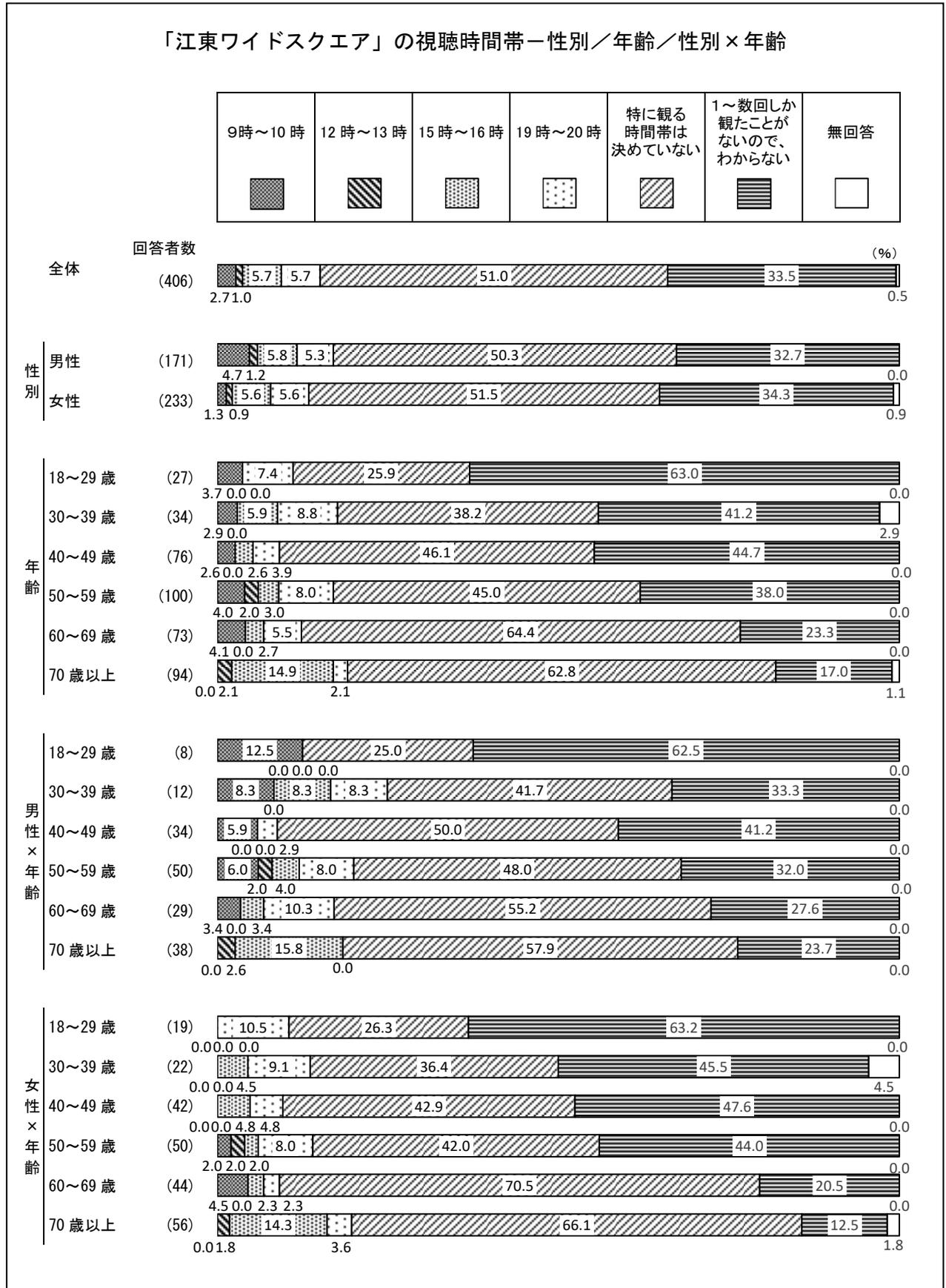
「江東ワイドスクエア」をケーブルテレビで観たことがあると答えた方(406人)に、どの時間帯に観ることが多いかを聞いたところ、「特に観る時間帯は決めていない」(51.0%)が5割を超えて最も多く、次いで「1～数回しか観たことがないので、わからない」(33.5%)、「15時～16時」(5.7%)、「19時～20時」(5.7%)と続いている。



「江東ワイドスクエア」の視聴時間帯－性別／年齢／性別×年齢

性別で見ると、大きな差は見られない。

年齢で見ると、「特に観る時間帯は決めていない」は60～69歳、70歳以上で6割台となっている。時間帯では、「15時～16時」が70歳以上で1割台半ばとなっている。



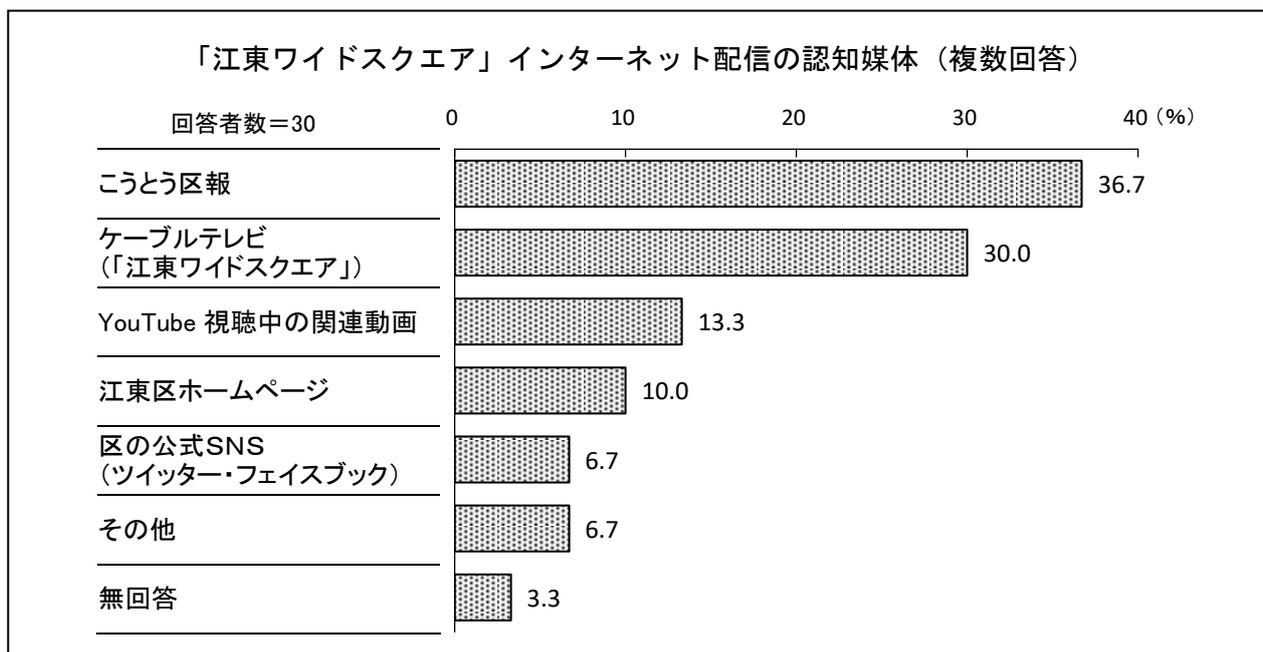
(6) 「江東ワイドスクエア」インターネット配信の認知媒体

新規

◇「こうとう区報」が4割近く

問31-2	(問31で、「2 インターネット (YouTube) で観た」とお答えの方に) 「江東ワイドスクエア」が、インターネット (YouTube) で配信されていることを何で知りましたか。次の中から当てはまるものをすべて選んでください。(回答者数=30)
1	ケーブルテレビ (「江東ワイドスクエア」) 30.0%
2	こうとう区報 36.7%
3	江東区ホームページ 10.0%
4	区の公式SNS (ツイッター・フェイスブック) 6.7%
5	YouTube 視聴中の関連動画 13.3%
6	その他 6.7%
	無回答 3.3%

「江東ワイドスクエア」をインターネットで観たことがあると答えた方 (30人) に、インターネットで配信されていることを何で知ったかを聞いたところ、「こうとう区報」(36.7%) が4割近くで最も多く、次いで「ケーブルテレビ (「江東ワイドスクエア」)」(30.0%)、「YouTube 視聴中の関連動画」(13.3%) と続いている。

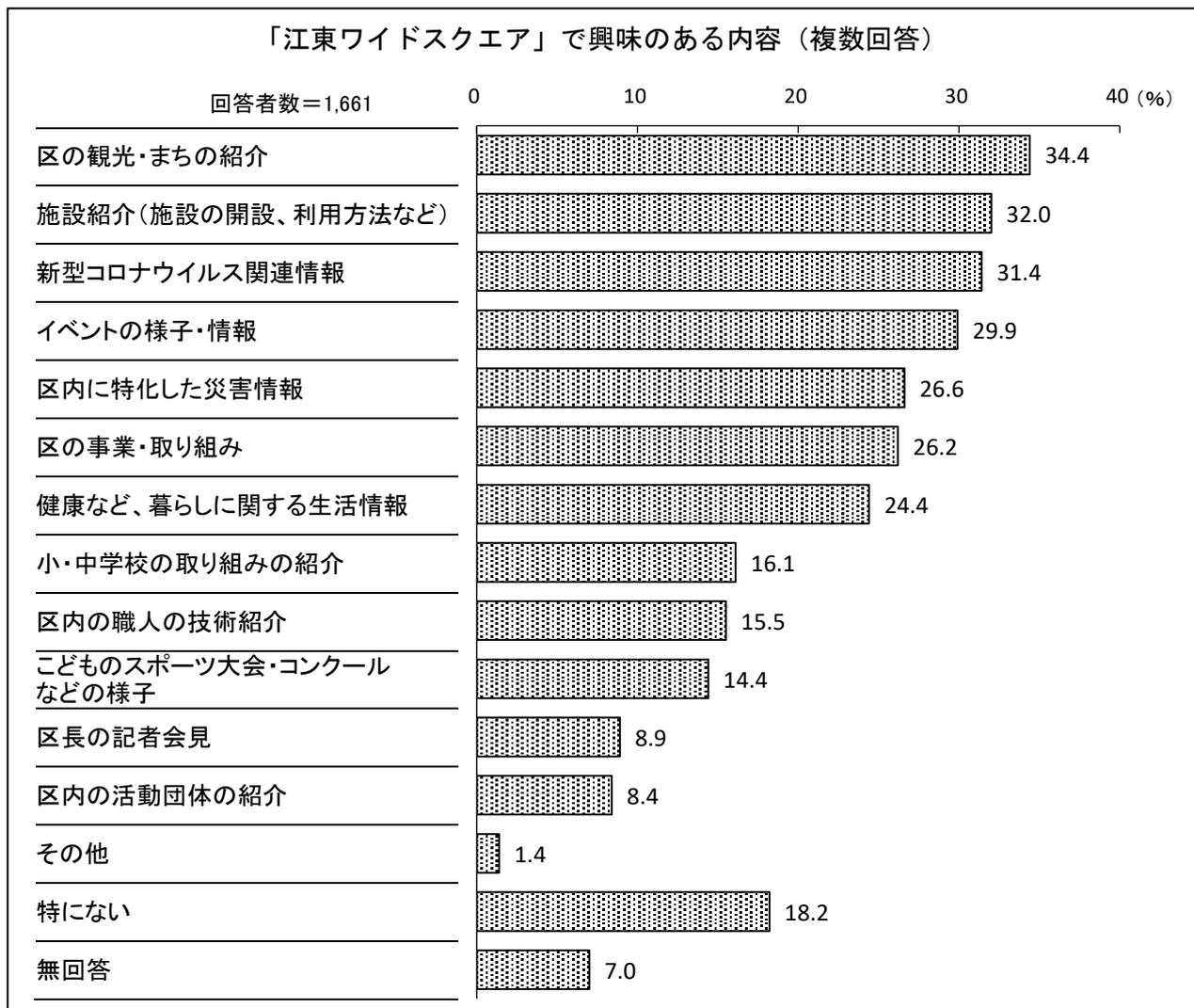


(7) 「江東ワイドスクエア」で興味のある内容

◇「区の観光・まちの紹介」が3割台半ば

問32	「江東ワイドスクエア」では、区政情報や、区内のイベント情報やその様子について、放映しています。どのような内容に興味がありますか。 次の中から当てはまるものを <u>すべて</u> 選んでください。(回答者数=1,661)	
1	区長の記者会見	8.9%
2	区の事業・取り組み	26.2%
3	施設紹介(施設の開設、利用方法など)	32.0%
4	小・中学校の取り組みの紹介	16.1%
5	イベントの様子・情報	29.9%
6	区の観光・まちの紹介	34.4%
7	区内の活動団体の紹介	8.4%
8	区内の職人の技術紹介	15.5%
9	こどものスポーツ大会・コンクールなどの様子	14.4%
10	区内に特化した災害情報	26.6%
11	健康など、暮らしに関する生活情報	24.4%
12	新型コロナウイルス関連情報	31.4%
13	その他	1.4%
14	特になし	18.2%
	無回答	7.0%

「江東ワイドスクエア」で、どのような内容に興味があるかを聞いたところ、「区の観光・まちの紹介」(34.4%)が3割台半ばで最も多く、次いで「施設紹介(施設の開設、利用方法など)」(32.0%)、「新型コロナウイルス関連情報」(31.4%)と続いている。



「江東ワイドスクエア」で興味のある内容－性別／年齢／性別×年齢

性別でみると、「新型コロナウイルス関連情報」は女性の方が男性より5ポイント高くなっている。

性別×年齢でみると、「区の観光・まちの紹介」は男性50～59歳、女性50～59歳、女性60～69歳で4割台となっている。「新型コロナウイルス関連情報」は女性60～69歳で4割台半ば、「イベントの様子・情報」は女性40～49歳でほぼ4割、女性30～39歳で4割近くとなっている。

「江東ワイドスクエア」で興味のある内容－性別／年齢／性別×年齢（上位5項目）

(%)

		回答者数	1位	2位	3位	4位	5位
全体		1,661	区の観光・まちの紹介 34.4	施設紹介 32.0	新型コロナウイルス関連情報 31.4	イベントの様子・情報 29.9	区内に特化した災害情報 26.6
性別	男性	716	区の観光・まちの紹介 32.4	施設紹介 30.6	区の事業・取り組み 29.3	イベントの様子・情報 29.2	新型コロナウイルス関連情報 28.5
	女性	919	区の観光・まちの紹介 36.1	新型コロナウイルス関連情報 33.9	施設紹介 33.3	イベントの様子・情報 30.9	区内に特化した災害情報 29.6
年齢	18～29歳	169	新型コロナウイルス関連情報 29.6	イベントの様子・情報 26.6	区の観光・まちの紹介 25.4	施設紹介 24.3	区の事業・取り組み／区内に特化した災害情報 18.9
	30～39歳	271	施設紹介 38.0	区の観光・まちの紹介 37.3	イベントの様子・情報 32.1	区の事業・取り組み 29.9	新型コロナウイルス関連情報 27.3
	40～49歳	343	イベントの様子・情報 37.3	施設紹介 33.5	新型コロナウイルス関連情報 31.5	区の観光・まちの紹介 30.3	小・中学校の取り組みの紹介 29.4
	50～59歳	287	区の観光・まちの紹介 43.6	施設紹介 36.2	区内に特化した災害情報／新型コロナウイルス関連情報 33.4		区の事業・取り組み 33.1
	60～69歳	235	新型コロナウイルス関連情報 40.4	区の観光・まちの紹介 38.7	暮らしに関する生活情報 32.8	施設紹介／区内に特化した災害情報 31.9	
	70歳以上	333	区の観光・まちの紹介 30.6	新型コロナウイルス関連情報 28.5	暮らしに関する生活情報 27.9	施設紹介 26.4	区の事業・取り組み 22.2
男性×年齢	18～29歳	67	イベントの様子・情報 28.4	新型コロナウイルス関連情報 25.4	施設紹介 23.9	区の観光・まちの紹介 20.9	区の事業・取り組み 19.4
	30～39歳	115	施設紹介 38.3	区の観光・まちの紹介 36.5	区の事業・取り組み 33.0	区内に特化した災害情報 27.0	新型コロナウイルス関連情報 25.2
	40～49歳	164	イベントの様子・情報 35.4	施設紹介 31.7	区の観光・まちの紹介 29.3	区の事業・取り組み 28.0	新型コロナウイルス関連情報 26.8
	50～59歳	136	区の観光・まちの紹介 41.2	区の事業・取り組み 39.0	イベントの様子・情報 31.6	新型コロナウイルス関連情報 30.9	施設紹介 30.1
	60～69歳	99	新型コロナウイルス関連情報 33.3	施設紹介 30.3	イベントの様子・情報／区の観光・まちの紹介 29.3		区の事業・取り組み 26.3
	70歳以上	134	区の観光・まちの紹介 32.1	暮らしに関する生活情報 29.9	新型コロナウイルス関連情報 29.1	施設紹介 26.9	区の事業・取り組み／イベントの様子・情報 25.4
女性×年齢	18～29歳	101	新型コロナウイルス関連情報 31.7	区の観光・まちの紹介 28.7	イベントの様子・情報 25.7	施設紹介 24.8	区内に特化した災害情報 20.8
	30～39歳	155	イベントの様子・情報 38.7	施設紹介 38.1	区の観光・まちの紹介 37.4	小・中学校の取り組みの紹介 31.6	新型コロナウイルス関連情報 29.0
	40～49歳	178	イベントの様子・情報 39.3	新型コロナウイルス関連情報 35.4	施設紹介 34.8	小・中学校の取り組みの紹介 33.7	区の観光・まちの紹介 30.9
	50～59歳	150	区の観光・まちの紹介 46.0	施設紹介 42.0	区内に特化した災害情報 41.3	新型コロナウイルス関連情報 36.0	イベントの様子・情報 33.3
	60～69歳	136	区の観光・まちの紹介／新型コロナウイルス関連情報 45.6		区内に特化した災害情報 40.4	暮らしに関する生活情報 38.2	施設紹介 33.1
	70歳以上	199	区の観光・まちの紹介 29.6	新型コロナウイルス関連情報 28.1	暮らしに関する生活情報 26.6	施設紹介 26.1	区の事業・取り組み／区内に特化した災害情報 20.1

14 I C T

-
- (1) インターネットが利用できる情報通信機器の保有状況
 - (2) 主に使用する情報通信機器
 - (3) 区の電子申請の利用状況
 - (4) 利用したい区の電子申請の手続き
 - (5) 区の電子申請について、不満や不安に思っていること
-

14 ICT

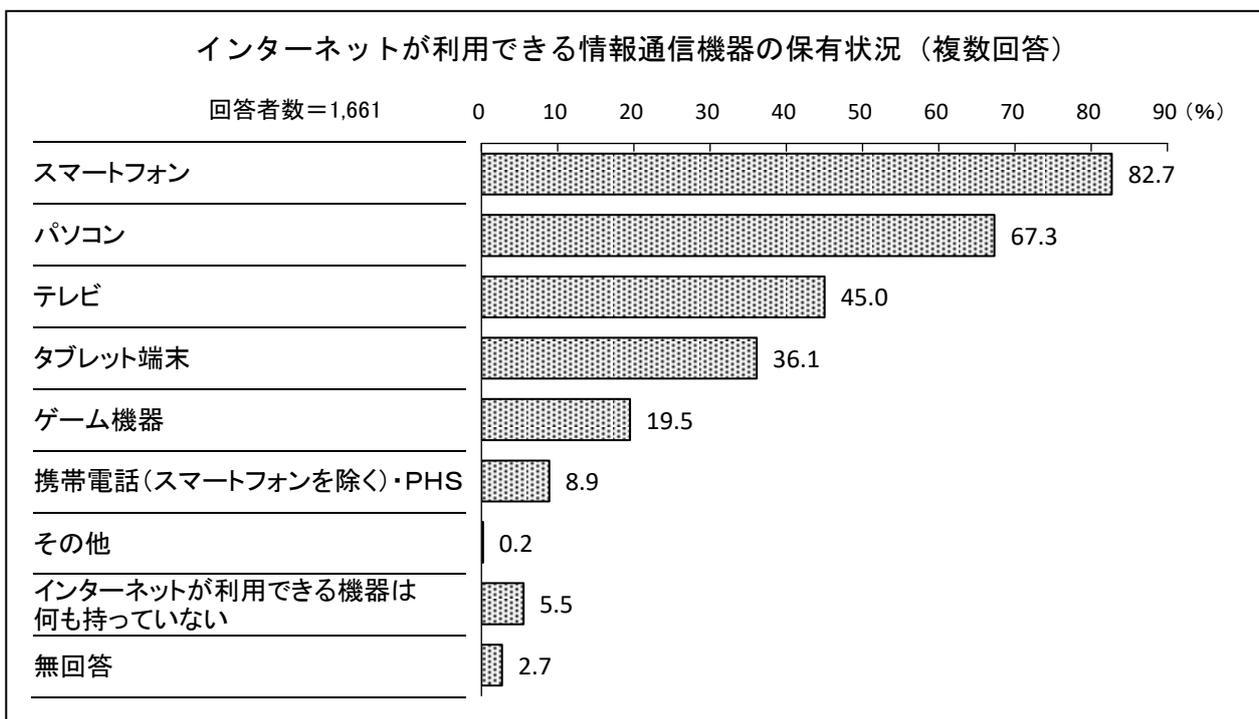
(1) インターネットが利用できる情報通信機器の保有状況

新規

◇「スマートフォン」が8割を超える

問33	あなたが保有しているインターネットが利用できる情報通信機器は何ですか。 次の中からすべて選んでください。(回答者数=1,661)				
1	パソコン	67.3%	5	テレビ	45.0%
2	スマートフォン	82.7%	6	ゲーム機器	19.5%
3	タブレット端末	36.1%	7	その他	0.2%
4	携帯電話(スマートフォンを 除く)・PHS	8.9%	8	インターネットが利用できる 機器は何も持っていない	5.5%
				無回答	2.7%

インターネットが利用できる情報通信機器の保有状況を聞いたところ、「スマートフォン」(82.7%)が8割を超えて最も多く、次いで「パソコン」(67.3%)、「テレビ」(45.0%)と続いている。一方、「インターネットが利用できる機器は何も持っていない」(5.5%)は1割未満となっている。



インターネットが利用できる情報通信機器の保有状況－性別／年齢／性別×年齢

性別でみると、「パソコン」は男性の方が女性より9ポイント高くなっている。「タブレット端末」、「ゲーム機器」も男性の方が女性より5～6ポイント高くなっている。

性別×年齢でみると、「スマートフォン」はすべての性別×年代で第1位となっているが、69歳以下の年代は男女とも7割以上であるのに対し、70歳以上は4割台となっている。「インターネットが利用できる機器は何も持っていない」は女性70歳以上で2割を超え、男性70歳以上で2割近くとなっている。

インターネットが利用できる情報通信機器の保有状況－性別／年齢／性別×年齢（上位5項目）
(%)

		回答者数	1位	2位	3位	4位	5位	何も持っていない
全体		1,661	スマートフォン 82.7	パソコン 67.3	テレビ 45.0	タブレット端末 36.1	ゲーム機器 19.5	5.5
性別	男性	716	スマートフォン 83.7	パソコン 73.2	テレビ 45.5	タブレット端末 39.9	ゲーム機器 22.5	5.0
	女性	919	スマートフォン 83.4	パソコン 64.1	テレビ 44.8	タブレット端末 33.8	ゲーム機器 17.4	5.5
年齢	18～29歳	169	スマートフォン 98.2	パソコン 84.6	テレビ 57.4	ゲーム機器 44.4	タブレット端末 41.4	0.0
	30～39歳	271	スマートフォン 98.9	パソコン 87.8	タブレット端末 52.8	テレビ 51.7	ゲーム機器 34.3	0.4
	40～49歳	343	スマートフォン 95.0	パソコン 83.4	タブレット端末 56.9	テレビ 47.2	ゲーム機器 32.1	0.9
	50～59歳	287	スマートフォン 94.4	パソコン 81.2	テレビ 45.3	タブレット端末 41.8	ゲーム機器 12.5	0.7
	60～69歳	235	スマートフォン 83.0	パソコン 55.3	テレビ 35.7	タブレット端末 18.3	携帯電話(スマートフォンを除く)・PHS 8.5	6.8
	70歳以上	333	スマートフォン 42.3	テレビ 38.1	パソコン 24.9	携帯電話(スマートフォンを除く)・PHS 12.6	タブレット端末 7.8	19.5
男性×年齢	18～29歳	67	スマートフォン 97.0	パソコン 86.6	ゲーム機器 53.7	タブレット端末 52.2	テレビ 47.8	0.0
	30～39歳	115	スマートフォン 99.1	パソコン 92.2	タブレット端末 54.8	テレビ 51.3	ゲーム機器 43.5	0.9
	40～49歳	164	スマートフォン 94.5	パソコン 82.9	タブレット端末 57.3	テレビ 47.6	ゲーム機器 31.1	0.6
	50～59歳	136	スマートフォン 94.9	パソコン 80.9	テレビ 48.5	タブレット端末 43.4	ゲーム機器 14.7	1.5
	60～69歳	99	スマートフォン 77.8	パソコン 61.6	テレビ 37.4	タブレット端末 25.3	携帯電話(スマートフォンを除く)・PHS 11.1	9.1
	70歳以上	134	スマートフォン 43.3	テレビ 40.3	パソコン 38.8	携帯電話(スマートフォンを除く)・PHS 13.4	タブレット端末 7.5	17.2
女性×年齢	18～29歳	101	スマートフォン 99.0	パソコン 83.2	テレビ 63.4	ゲーム機器 38.6	タブレット端末 34.7	0.0
	30～39歳	155	スマートフォン 98.7	パソコン 85.2	テレビ 52.3	タブレット端末 51.6	ゲーム機器 27.1	0.0
	40～49歳	178	スマートフォン 95.5	パソコン 84.3	テレビ 56.7	タブレット端末 46.6	ゲーム機器 32.6	1.1
	50～59歳	150	スマートフォン 94.7	パソコン 82.0	テレビ 42.7	タブレット端末 40.7	ゲーム機器 10.7	0.0
	60～69歳	136	スマートフォン 86.8	パソコン 50.7	テレビ 34.6	タブレット端末 13.2	携帯電話(スマートフォンを除く)・PHS 6.6	5.1
	70歳以上	199	スマートフォン 41.7	テレビ 36.7	パソコン 15.6	携帯電話(スマートフォンを除く)・PHS 12.1	タブレット端末 8.0	21.1

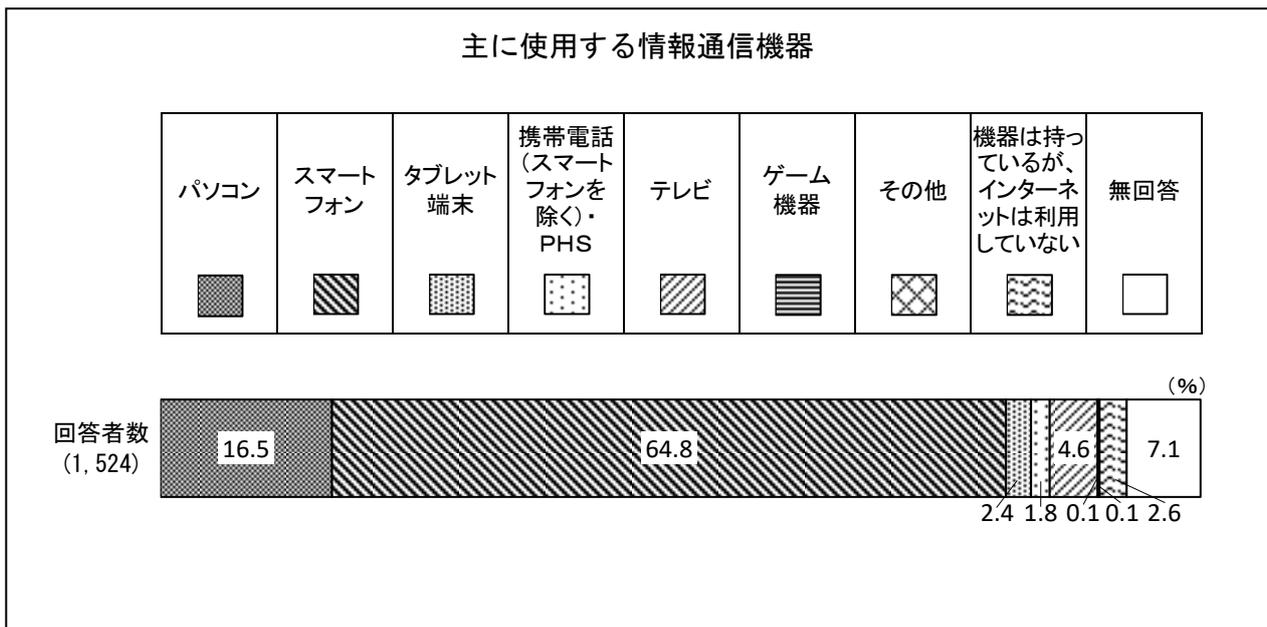
(2) 主に使用する情報通信機器

新規

◇「スマートフォン」が6割台半ば

問33-1	(問33で、「1」～「7」のいずれかをお答えの方に) あなたが区からインターネットで情報を得る際、主に使用する情報通信機器は何ですか。 次の中から <u>1つだけ</u> 選んでください。(回答者数=1,524)				
1	パソコン	16.5%	5	テレビ	4.6%
2	スマートフォン	64.8%	6	ゲーム機器	0.1%
3	タブレット端末	2.4%	7	その他	0.1%
4	携帯電話(スマートフォンを 除く)・PHS	1.8%	8	機器は持っているが、インタ ーネットは利用していない	2.6%
				無回答	7.1%

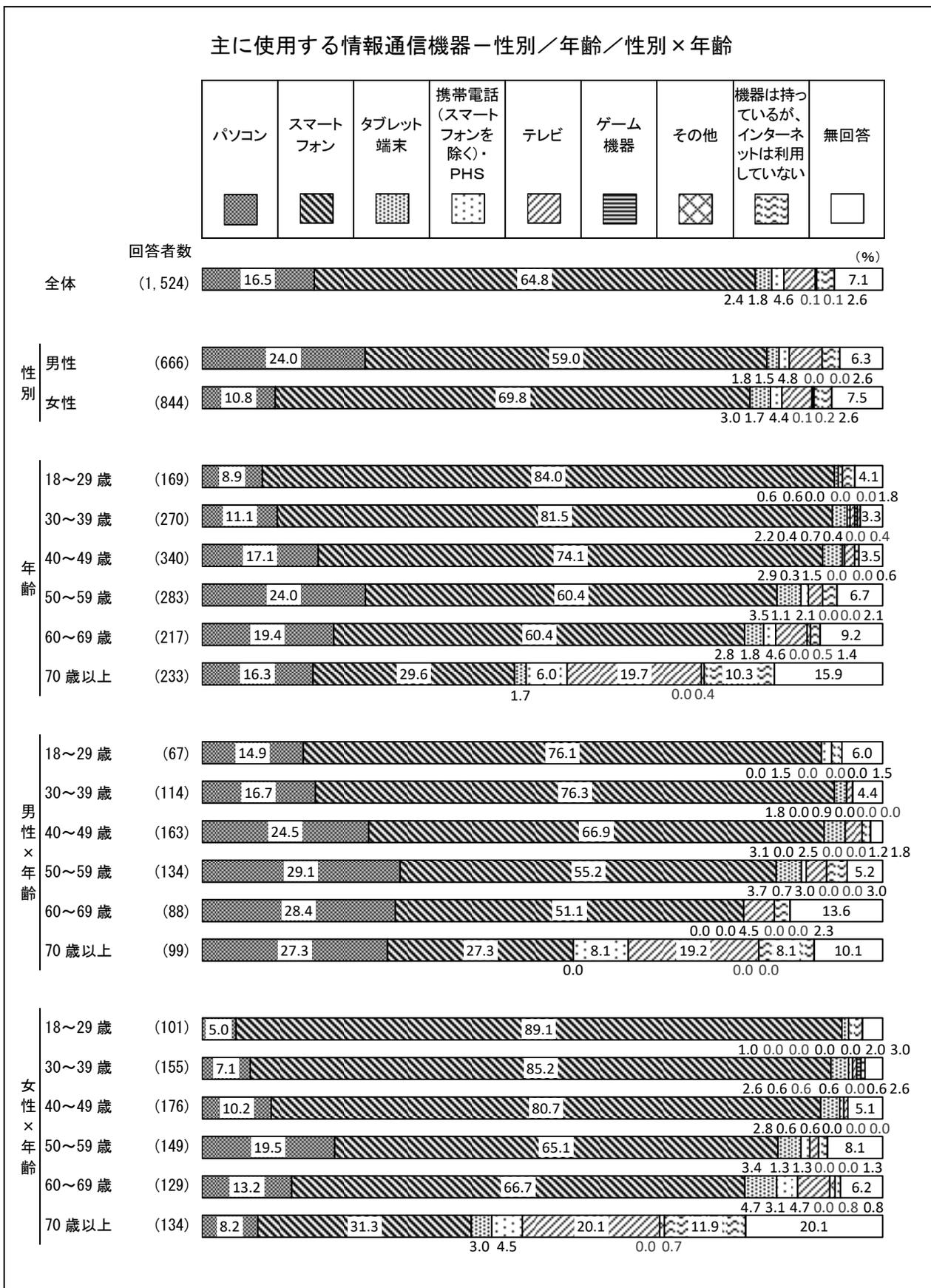
インターネットが利用できる情報通信機器を持っている方(1,524人)に、インターネットで情報を得る際に主に使用する情報通信機器を聞いたところ、「スマートフォン」(64.8%)が6割台半ばで最も多く、次いで「パソコン」(16.5%)、「テレビ」(4.6%)と続いている。



主に使用する情報通信機器－性別／年齢／性別×年齢

性別で見ると、「パソコン」は男性の方が女性より 13 ポイント高く、「スマートフォン」は女性の方が男性より 11 ポイント高くなっている。

性別×年齢で見ると、「スマートフォン」は男性の 49 歳以下、女性の 69 歳以下の年代で 6 割以上、「パソコン」は男性の 40 歳以上の年代で 2 割台となっている。男女とも 70 歳以上は「テレビ」が 2 割前後となっている。



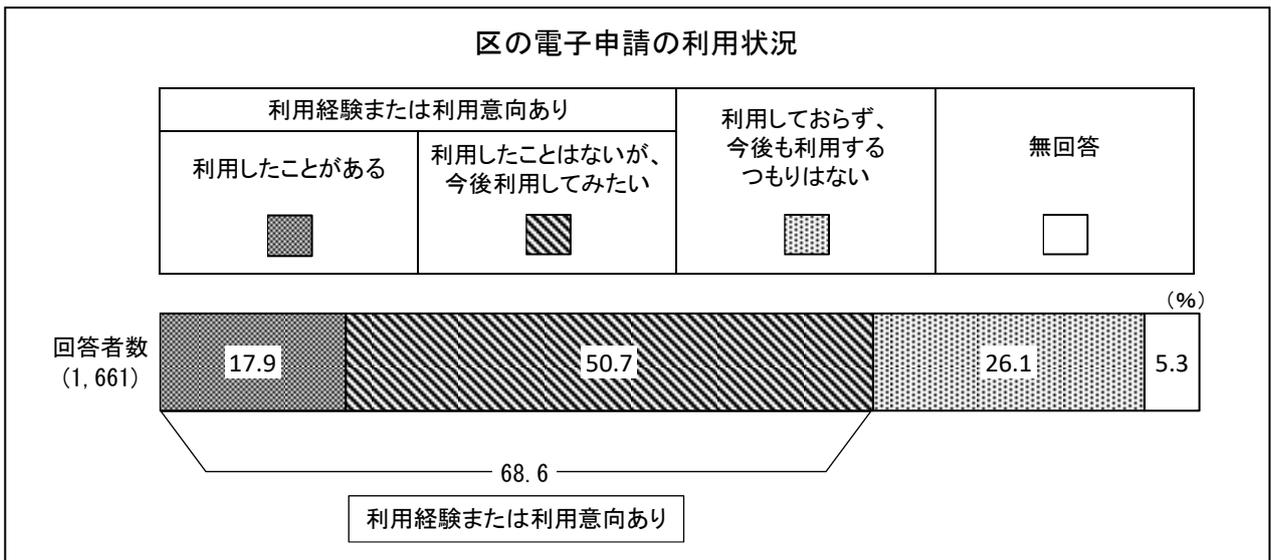
(3) 区の電子申請の利用状況

新規

◇「利用したことはないが、今後利用してみたい」がほぼ5割

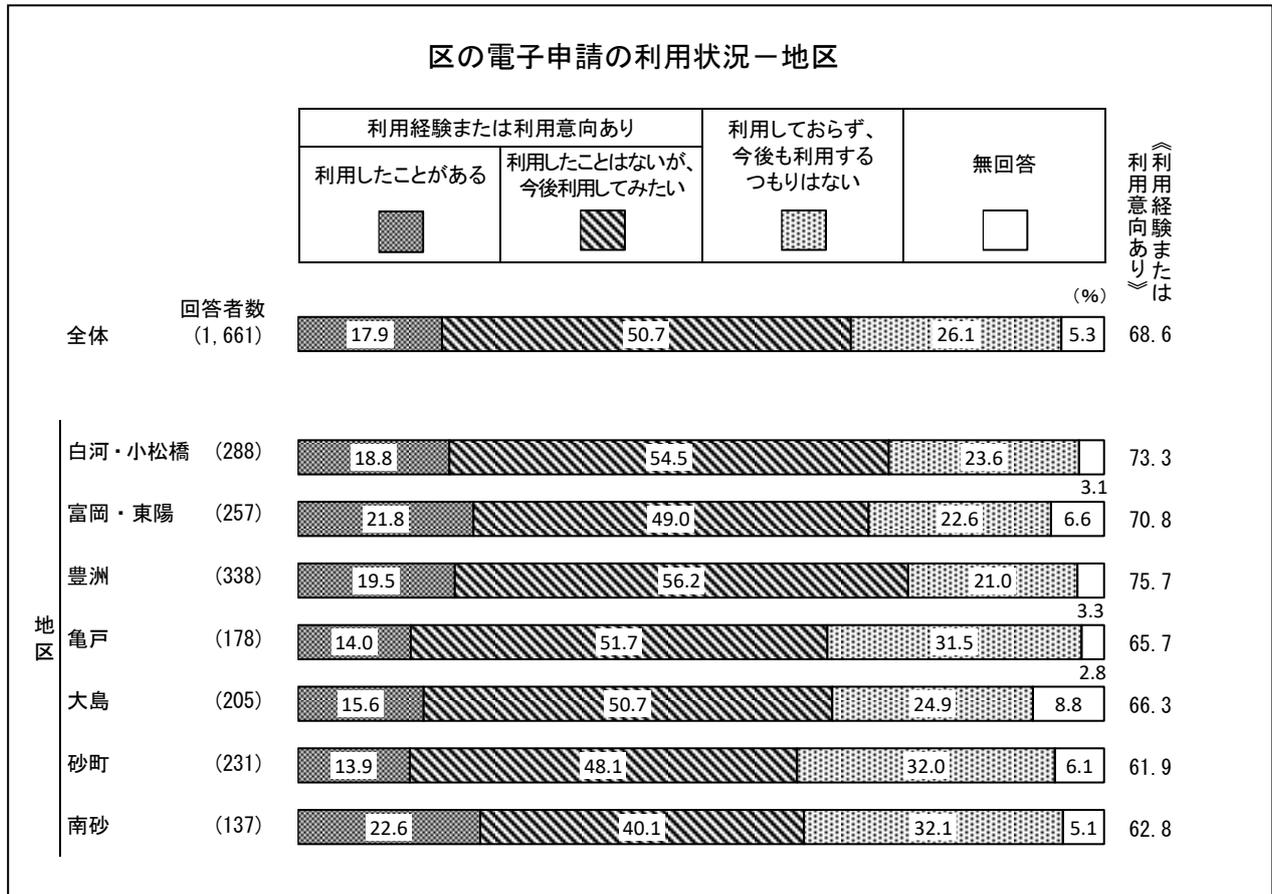
問34	区では、届出やイベントの申し込みなどをインターネットで受け付ける電子申請（ぴったりサービスを含む）の取り組みを進めていますが、あなたはこれまでに区の電子申請を利用したことはありますか。次の中から <u>1つだけ</u> 選んでください。（回答者数=1,661）
1	利用したことがある 17.9%
2	利用したことはないが、今後利用してみたい 50.7%
3	利用しておらず、今後も利用するつもりはない 26.1%
	無回答 5.3%

区の電子申請を利用したことがあるかを聞いたところ、「利用したことはないが、今後利用してみたい」（50.7%）がほぼ5割で最も多く、「利用したことがある」（17.9%）を合わせた《利用経験または利用意向あり》（68.6%）が7割近くとなっている。一方、「利用しておらず、今後も利用するつもりはない」（26.1%）は2割台半ばとなっている。



区の電子申請の利用状況－地区

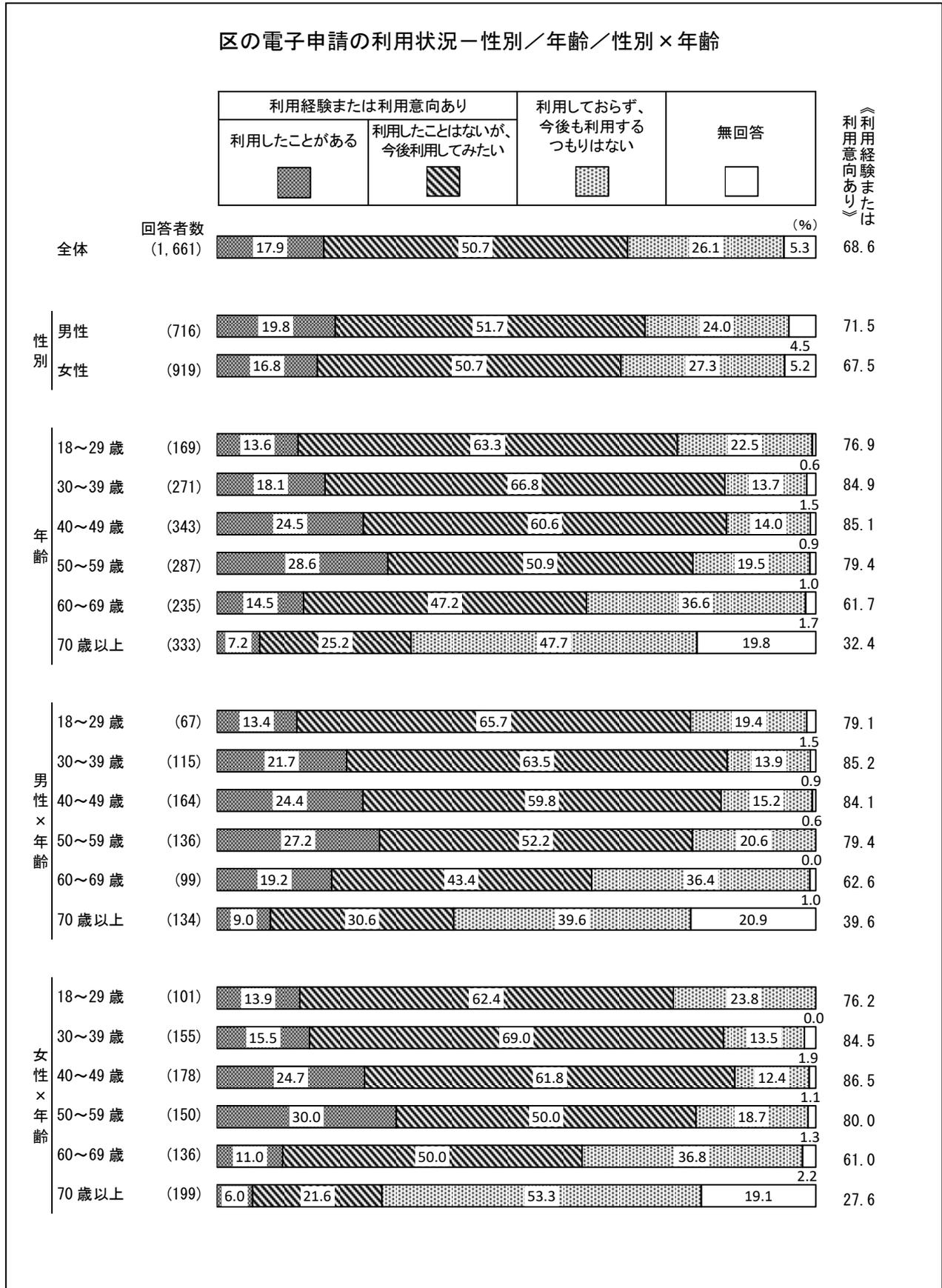
地区で見ると、「利用したことがある」は富岡・東陽地区、南砂地区で2割を超えている。《利用経験または利用意向あり》は白河・小松橋地区、富岡・東陽地区、豊洲地区で7割台となっている。



区の電子申請の利用状況－性別／年齢／性別×年齢

性別でみると、《利用経験または利用意向あり》は男性の方が女性より4ポイント高くなっている。

性別×年齢でみると、「利用したことがある」は女性50～59歳で3割、男性50～59歳で3割近くとなっている。《利用経験または利用意向あり》は男女とも59歳以下の年代で7割以上となっている。



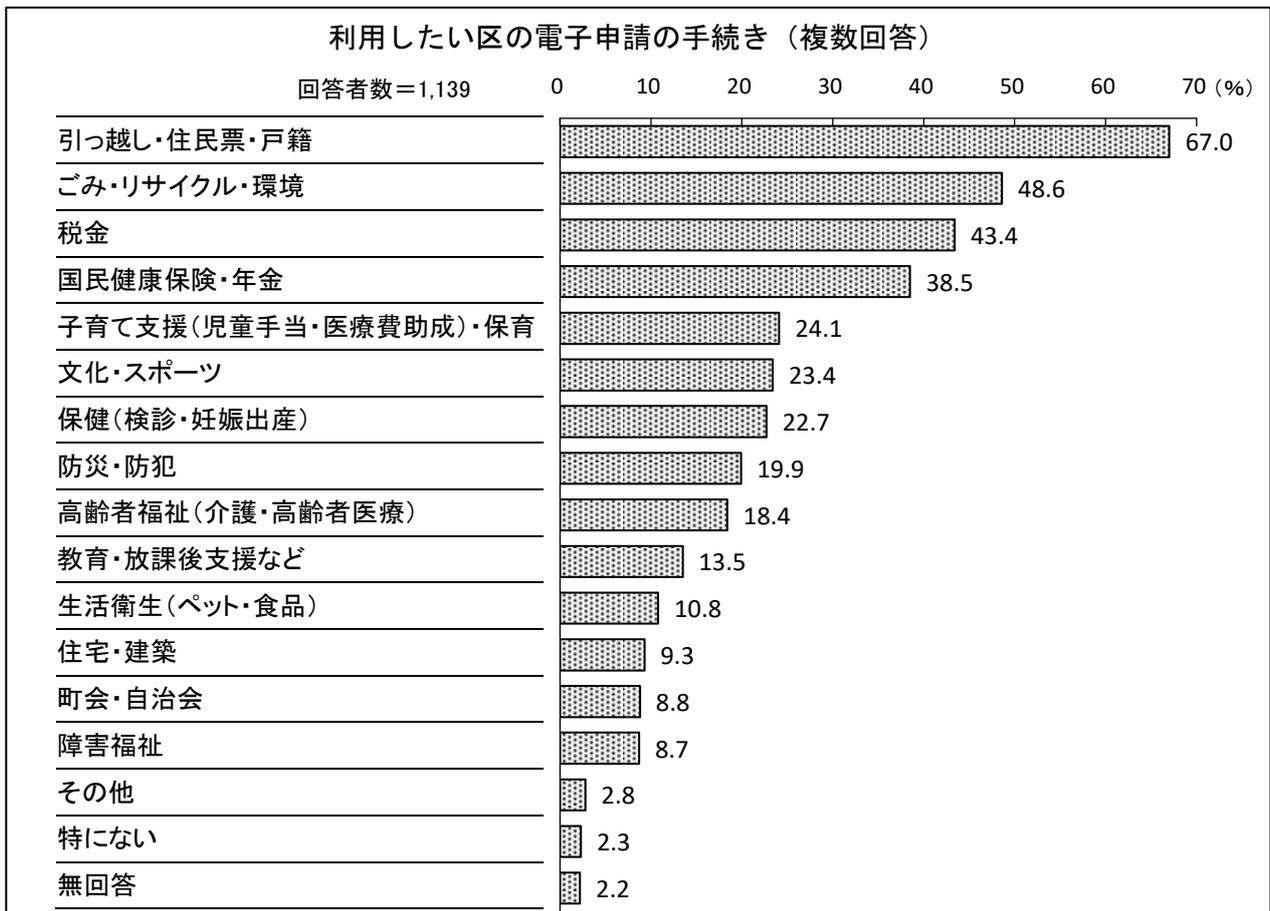
(4) 利用したい区の電子申請の手続き

新規

◇「引っ越し・住民票・戸籍」が7割近く

問34-1	(問34で、「1 利用したことがある」か「2 利用したことはないが、今後利用してみたい」とお答えの方に)				
	あなたが、パソコンやスマートフォンなどからインターネットで利用したい区の電子申請の手続きは何ですか。次の中から当てはまるものをすべて選んでください。 (回答者数=1,139)				
1	引っ越し・住民票・戸籍	67.0%	10	教育・放課後支援など	13.5%
2	国民健康保険・年金	38.5%	11	防災・防犯	19.9%
3	税金	43.4%	12	町会・自治会	8.8%
4	ごみ・リサイクル・環境	48.6%	13	文化・スポーツ	23.4%
5	保健(検診・妊娠出産)	22.7%	14	住宅・建築	9.3%
6	生活衛生(ペット・食品)	10.8%	15	その他	2.8%
7	障害福祉	8.7%	16	特になし	2.3%
8	高齢者福祉(介護・高齢者医療)	18.4%		無回答	2.2%
9	子育て支援(児童手当・医療費助成)・保育	24.1%			

区の電子申請を利用したことがある、または、利用したことはないが今後利用してみたいと答えた方(1,139人)に、利用したい区の電子申請の手続きを聞いたところ、「引っ越し・住民票・戸籍」(67.0%)が7割近くで最も多く、次いで「ごみ・リサイクル・環境」(48.6%)、「税金」(43.4%)と続いている。



利用したい区の電子申請の手続き－地区

地区で見ると、「引っ越し・住民票・戸籍」はすべての地区で第1位で、白河・小松橋地区、豊洲地区は7割台となっている。「ごみ・リサイクル・環境」は富岡・東陽地区、豊洲地区、南砂地区が5割台、「税金」は富岡・東陽地区が5割となっている。

利用したい区の電子申請の手続き－地区（上位5項目）

(%)

	回答者数	1位	2位	3位	4位	5位
全体	1,139	引っ越し・住民票・戸籍 67.0	ごみ・リサイクル・環境 48.6	税金 43.4	国民健康保険・年金 38.5	子育て支援・保育 24.1
地区	白河・小松橋	211 引っ越し・住民票・戸籍 70.1	ごみ・リサイクル・環境 47.9	税金 43.6	国民健康保険・年金 39.3	文化・スポーツ 25.6
	富岡・東陽	182 引っ越し・住民票・戸籍 68.7	ごみ・リサイクル・環境 51.1	税金 50.0	国民健康保険・年金 42.9	文化・スポーツ 26.4
	豊洲	256 引っ越し・住民票・戸籍 73.0	ごみ・リサイクル・環境 54.3	税金 47.3	国民健康保険・年金 36.7	子育て支援・保育 30.1
	亀戸	117 引っ越し・住民票・戸籍 66.7	ごみ・リサイクル・環境 44.4	税金 41.9	国民健康保険・年金 40.2	保健(検診・妊娠出産) 27.4
	大島	136 引っ越し・住民票・戸籍 62.5	ごみ・リサイクル・環境 47.1	国民健康保険・年金 38.2	税金 33.1	保健(検診・妊娠出産) 25.7
	砂町	143 引っ越し・住民票・戸籍 61.5	税金 39.9	ごみ・リサイクル・環境 38.5	国民健康保険・年金 37.1	保健(検診・妊娠出産) 23.8
	南砂	86 引っ越し・住民票・戸籍 57.0	ごみ・リサイクル・環境 52.3	税金 43.0	国民健康保険・年金 34.9	子育て支援・保育 24.4

利用したい区の電子申請の手続き－性別／年齢／性別×年齢

性別でみると、「税金」は男性の方が女性より15ポイント高く、「国民健康保険・年金」も男性の方が女性より8ポイント高くなっている。

性別×年齢でみると、男女とも69歳以下の年代は「引っ越し・住民票・戸籍」が第1位、70歳以上は「高齢者福祉(介護・高齢者医療)」が第1位となっている。女性30～39歳は「子育て支援(児童手当・医療費助成)・保育」が6割を超えている。

利用したい区の電子申請の手続き－性別／年齢／性別×年齢(上位5項目)

(%)

	回答者数	1位	2位	3位	4位	5位
全体	1,139	引っ越し・住民票・戸籍 67.0	ごみ・リサイクル・環境 48.6	税金 43.4	国民健康保険・年金 38.5	子育て支援・保育 24.1
性別	男性	引っ越し・住民票・戸籍 68.4	税金 52.0	ごみ・リサイクル・環境 48.6	国民健康保険・年金 43.2	文化・スポーツ 24.4
	女性	引っ越し・住民票・戸籍 66.1	ごみ・リサイクル・環境 48.4	税金 36.6	国民健康保険・年金 34.8	子育て支援・保育 25.8
年齢	18～29歳	引っ越し・住民票・戸籍 80.8	税金 43.8	国民健康保険・年金 40.8	ごみ・リサイクル・環境 28.5	保健(検診・妊娠出産) 26.9
	30～39歳	引っ越し・住民票・戸籍 81.3	税金 54.8	子育て支援・保育 50.4	ごみ・リサイクル・環境 48.7	国民健康保険・年金 41.3
	40～49歳	引っ越し・住民票・戸籍 69.9	ごみ・リサイクル・環境 54.8	税金 46.9	国民健康保険・年金 41.1	子育て支援・保育 35.6
	50～59歳	引っ越し・住民票・戸籍 65.4	ごみ・リサイクル・環境 57.9	税金 42.1	国民健康保険・年金 35.1	文化・スポーツ 26.3
	60～69歳	引っ越し・住民票・戸籍 52.4	ごみ・リサイクル・環境 42.8	国民健康保険・年金 37.9	税金 35.9	高齢者福祉(介護・高齢者医療) 29.0
	70歳以上	高齢者福祉(介護・高齢者医療) 50.9	ごみ・リサイクル・環境 42.6	引っ越し・住民票・戸籍 37.0	国民健康保険・年金 32.4	文化・スポーツ 24.1
男性×年齢	18～29歳	引っ越し・住民票・戸籍 88.7	税金 52.8	国民健康保険・年金 47.2	ごみ・リサイクル・環境 26.4	子育て支援・保育 20.8
	30～39歳	引っ越し・住民票・戸籍 78.6	税金 61.2	ごみ・リサイクル・環境 50.0	国民健康保険・年金 38.8	子育て支援・保育 36.7
	40～49歳	引っ越し・住民票・戸籍 71.0	ごみ・リサイクル・環境 55.8	税金 55.1	国民健康保険・年金 46.4	子育て支援・保育 36.2
	50～59歳	引っ越し・住民票・戸籍 64.8	ごみ・リサイクル・環境 59.3	税金 51.9	国民健康保険・年金 41.7	文化・スポーツ 29.6
	60～69歳	引っ越し・住民票・戸籍 56.5	国民健康保険・年金 45.2	税金 43.5	ごみ・リサイクル・環境 40.3	高齢者福祉(介護・高齢者医療) 25.8
	70歳以上	高齢者福祉(介護・高齢者医療) 47.2	引っ越し・住民票・戸籍 43.4	国民健康保険・年金 39.6	ごみ・リサイクル・環境 37.7	税金 35.8
女性×年齢	18～29歳	引っ越し・住民票・戸籍 75.3	税金 37.7	国民健康保険・年金 36.4	保健(検診・妊娠出産) 32.5	ごみ・リサイクル・環境 29.9
	30～39歳	引っ越し・住民票・戸籍 83.2	子育て支援・保育 61.1	税金 50.4	ごみ・リサイクル・環境 48.1	国民健康保険・年金 42.7
	40～49歳	引っ越し・住民票・戸籍 68.8	ごみ・リサイクル・環境 53.9	税金 39.6	国民健康保険・年金 36.4	子育て支援・保育 35.1
	50～59歳	引っ越し・住民票・戸籍 65.8	ごみ・リサイクル・環境 56.7	税金 33.3	国民健康保険・年金 29.2	文化・スポーツ 23.3
	60～69歳	引っ越し・住民票・戸籍 49.4	ごみ・リサイクル・環境 44.6	国民健康保険・年金 32.5	高齢者福祉(介護・高齢者医療) 31.3	税金 30.1
	70歳以上	高齢者福祉(介護・高齢者医療) 54.5	ごみ・リサイクル・環境 47.3	引っ越し・住民票・戸籍／文化・スポーツ	国民健康保険・年金 30.9	税金 25.5

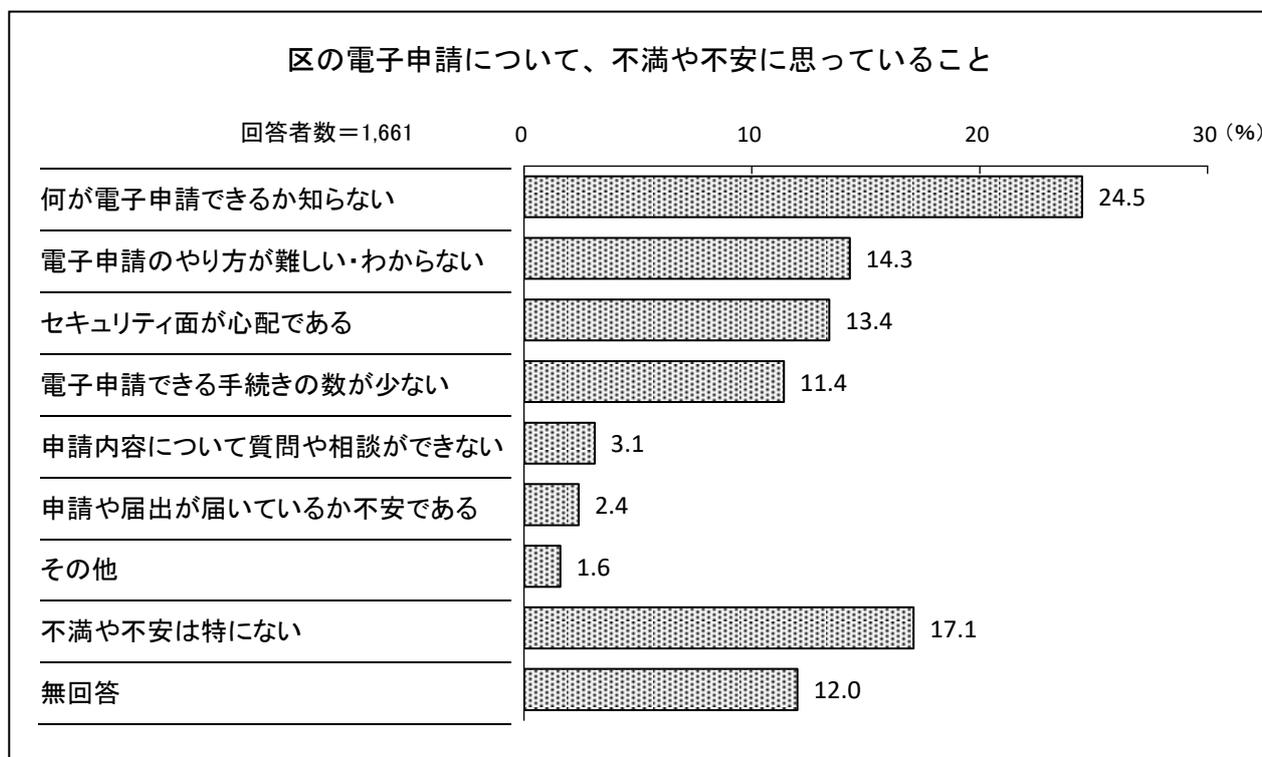
(5) 区の電子申請について、不満や不安に思っていること

新規

◇「何が電子申請できるか知らない」が2割台半ば

問35	あなたが区の電子申請について、もっとも不満や不安に思っていることは何ですか。次の中から1つだけ選んでください。(回答者数=1,661)	
1	電子申請できる手続きの数が少ない	11.4%
2	電子申請のやり方が難しい・わからない	14.3%
3	セキュリティ面が心配である	13.4%
4	申請内容について質問や相談ができない	3.1%
5	申請や届出が届いているか不安である	2.4%
6	何が電子申請できるか知らない	24.5%
7	その他	1.6%
8	不満や不安は特にない	17.1%
	無回答	12.0%

区の電子申請について不満や不安に思っていることを聞いたところ、「何が電子申請できるか知らない」(24.5%)が2割台半ばで最も多く、次いで「電子申請のやり方が難しい・わからない」(14.3%)、「セキュリティ面が心配である」(13.4%)と続いている。一方、「不満や不安は特にない」(17.1%)は2割近くとなっている。



区の電子申請について、不満や不安に思っていること－性別／年齢／性別×年齢

性別でみると、「電子申請できる手続きの数が少ない」は男性の方が女性より6ポイント高くなっている。

性別×年齢でみると、「何が電子申請できるか知らない」は男性は49歳以下、女性は59歳以下の年代で第1位となっている。「電子申請のやり方が難しい・わからない」は男女とも60歳以上の年代で第1位、男性50～59歳は「電子申請できる手続きの数が少ない」が第1位となっている。一方、「不満や不安は特にない」は女性18～29歳で3割を超えている。

区の電子申請について、不満や不安に思っていること－性別／年齢／性別×年齢（上位5項目）
(%)

		回答者数	1位	2位	3位	4位	5位	不満や不安は特にない
全体		1,661	何が電子申請できるか知らない 24.5	やり方が難しい・わからない 14.3	セキュリティ面が心配 13.4	手続きの数が少ない 11.4	質問や相談ができない 3.1	17.1
性別	男性	716	何が電子申請できるか知らない 25.4	手続きの数が少ない 14.8	やり方が難しい・わからない 14.5	セキュリティ面が心配 12.0	質問や相談ができない 2.9	16.3
	女性	919	何が電子申請できるか知らない 24.3	セキュリティ面が心配 14.8	やり方が難しい・わからない 13.8	手続きの数が少ない 9.0	質問や相談ができない 3.4	17.6
年齢	18～29歳	169	何が電子申請できるか知らない 23.7	やり方が難しい・わからない 11.8	手続きの数が少ない 10.1	セキュリティ面が心配 8.3	届いているか不安 4.7	30.2
	30～39歳	271	何が電子申請できるか知らない 32.8	手続きの数が少ない 21.0	セキュリティ面が心配 12.2	やり方が難しい・わからない 8.1	質問や相談ができない 2.6	14.8
	40～49歳	343	何が電子申請できるか知らない 28.0	手続きの数が少ない 17.2	セキュリティ面が心配 15.5	やり方が難しい・わからない 9.6	質問や相談ができない／届いているか不安 2.6	15.5
	50～59歳	287	何が電子申請できるか知らない 24.4	セキュリティ面が心配 19.9	手続きの数が少ない 12.5	やり方が難しい・わからない 7.7	質問や相談ができない 4.9	18.5
	60～69歳	235	やり方が難しい・わからない 20.4	セキュリティ面が心配／何が電子申請できるか知らない 16.2	セキュリティ面が心配 8.1	手続きの数が少ない 7.2	質問や相談ができない 3.8	17.9
	70歳以上	333	やり方が難しい・わからない 26.4	何が電子申請できるか知らない 21.6	セキュリティ面が心配 8.1	質問や相談ができない 3.3	手続きの数が少ない／届いているか不安 1.2	12.0
男性×年齢	18～29歳	67	何が電子申請できるか知らない 23.9	手続きの数が少ない 16.4	やり方が難しい・わからない 11.9	セキュリティ面が心配 10.4	届いているか不安 4.5	26.9
	30～39歳	115	何が電子申請できるか知らない 36.5	手続きの数が少ない 18.3	やり方が難しい・わからない 10.4	セキュリティ面が心配 9.6	質問や相談ができない 3.5	11.3
	40～49歳	164	何が電子申請できるか知らない 29.9	手続きの数が少ない 18.9	セキュリティ面が心配 12.2	やり方が難しい・わからない 11.0	質問や相談ができない／届いているか不安 1.8	15.2
	50～59歳	136	手続きの数が少ない 22.8	何が電子申請できるか知らない 19.9	セキュリティ面が心配 15.4	やり方が難しい・わからない 8.1	質問や相談ができない 2.9	21.3
	60～69歳	99	やり方が難しい・わからない 22.2	何が電子申請できるか知らない 19.2	セキュリティ面が心配 12.1	手続きの数が少ない 11.1	質問や相談ができない 4.0	12.1
	70歳以上	134	やり方が難しい・わからない 24.6	何が電子申請できるか知らない 21.6	セキュリティ面が心配 11.2	質問や相談ができない 3.7	手続きの数が少ない 0.7	14.2
女性×年齢	18～29歳	101	何が電子申請できるか知らない 23.8	やり方が難しい・わからない 11.9	セキュリティ面が心配 6.9	手続きの数が少ない 5.9	届いているか不安 5.0	31.7
	30～39歳	155	何が電子申請できるか知らない 30.3	手続きの数が少ない 23.2	セキュリティ面が心配 14.2	やり方が難しい・わからない 5.8	質問や相談ができない 1.9	17.4
	40～49歳	178	何が電子申請できるか知らない 26.4	セキュリティ面が心配 18.5	手続きの数が少ない 15.2	やり方が難しい・わからない 8.4	質問や相談ができない／届いているか不安 3.4	15.7
	50～59歳	150	何が電子申請できるか知らない 28.7	セキュリティ面が心配 24.0	やり方が難しい・わからない／質問や相談ができない 6.7	手続きの数が少ない 3.3	3.3	16.0
	60～69歳	136	やり方が難しい・わからない／セキュリティ面が心配 19.1	何が電子申請できるか知らない 14.0	セキュリティ面が心配 6.0	手続きの数が少ない 4.4	質問や相談ができない 3.7	22.1
	70歳以上	199	やり方が難しい・わからない 27.6	何が電子申請できるか知らない 21.6	セキュリティ面が心配 6.0	質問や相談ができない 3.0	届いているか不安 2.0	10.6

15 男女共同参画

(1) 配偶者との家事の役割分担

15 男女共同参画

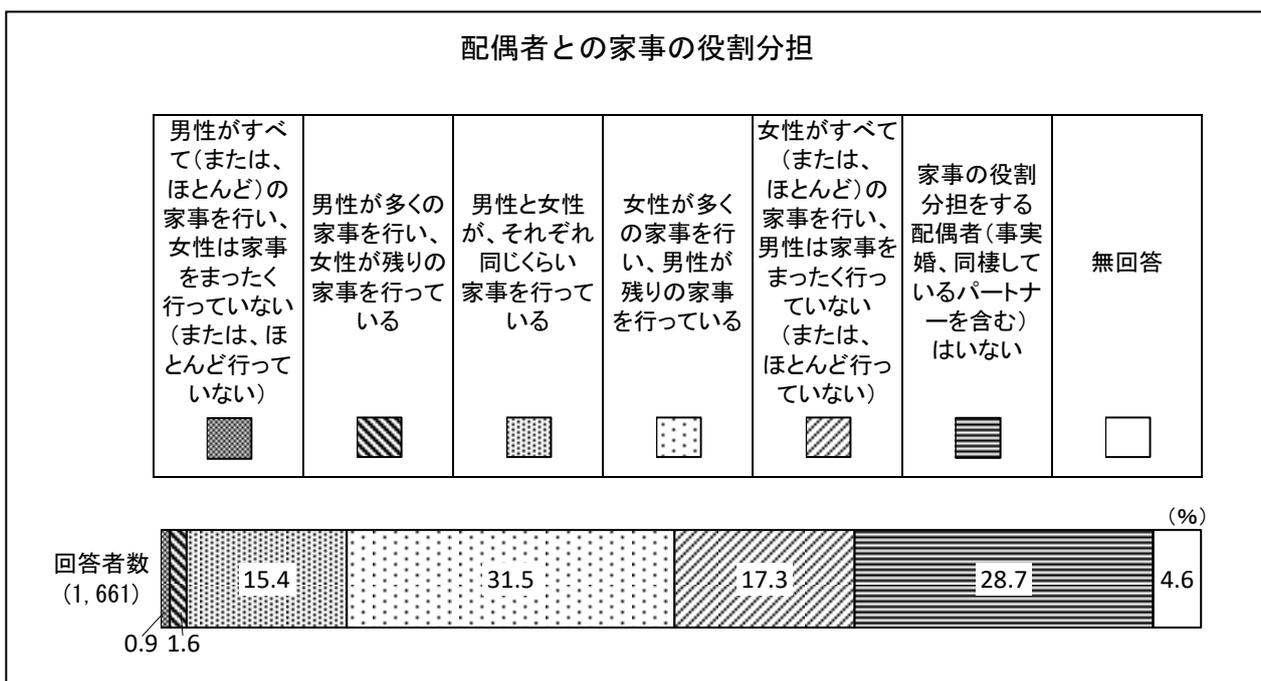
(1) 配偶者との家事の役割分担

◇「女性が多くの家事を行い、男性が残りの家事を行っている」が3割を超える

問36	あなたは、配偶者（事実婚、同棲しているパートナーを含む）との家事の役割分担をどのようにしていますか。もっとも近いものを次の中から <u>1つだけ</u> 選んでください。 (回答者数=1,661)	
1	男性がすべて（または、ほとんど）の家事を行い、女性は家事をまったく行っていない（または、ほとんど行っていない）	0.9%
2	男性が多くの家事を行い、女性が残りの家事を行っている	1.6%
3	男性と女性が、それぞれ同じくらい家事を行っている	15.4%
4	女性が多くの家事を行い、男性が残りの家事を行っている	31.5%
5	女性がすべて（または、ほとんど）の家事を行い、男性は家事をまったく行っていない（または、ほとんど行っていない）	17.3%
6	家事の役割分担をする配偶者（事実婚、同棲しているパートナーを含む）はいない	28.7%
	無回答	4.6%

第4章
調査結果の分析
15 男女共同参画

配偶者との家事の役割分担について聞いたところ、「女性が多くの家事を行い、男性が残りの家事を行っている」（31.5%）が3割を超えて最も多く、次いで「女性がすべて（または、ほとんど）の家事を行い、男性は家事をまったく行っていない（または、ほとんど行っていない）」（17.3%）、「男性と女性が、それぞれ同じくらい家事を行っている」（15.4%）と続いている。一方、「家事の役割分担をする配偶者（事実婚、同棲しているパートナーを含む）はいない」（28.7%）は3割近くとなっている。

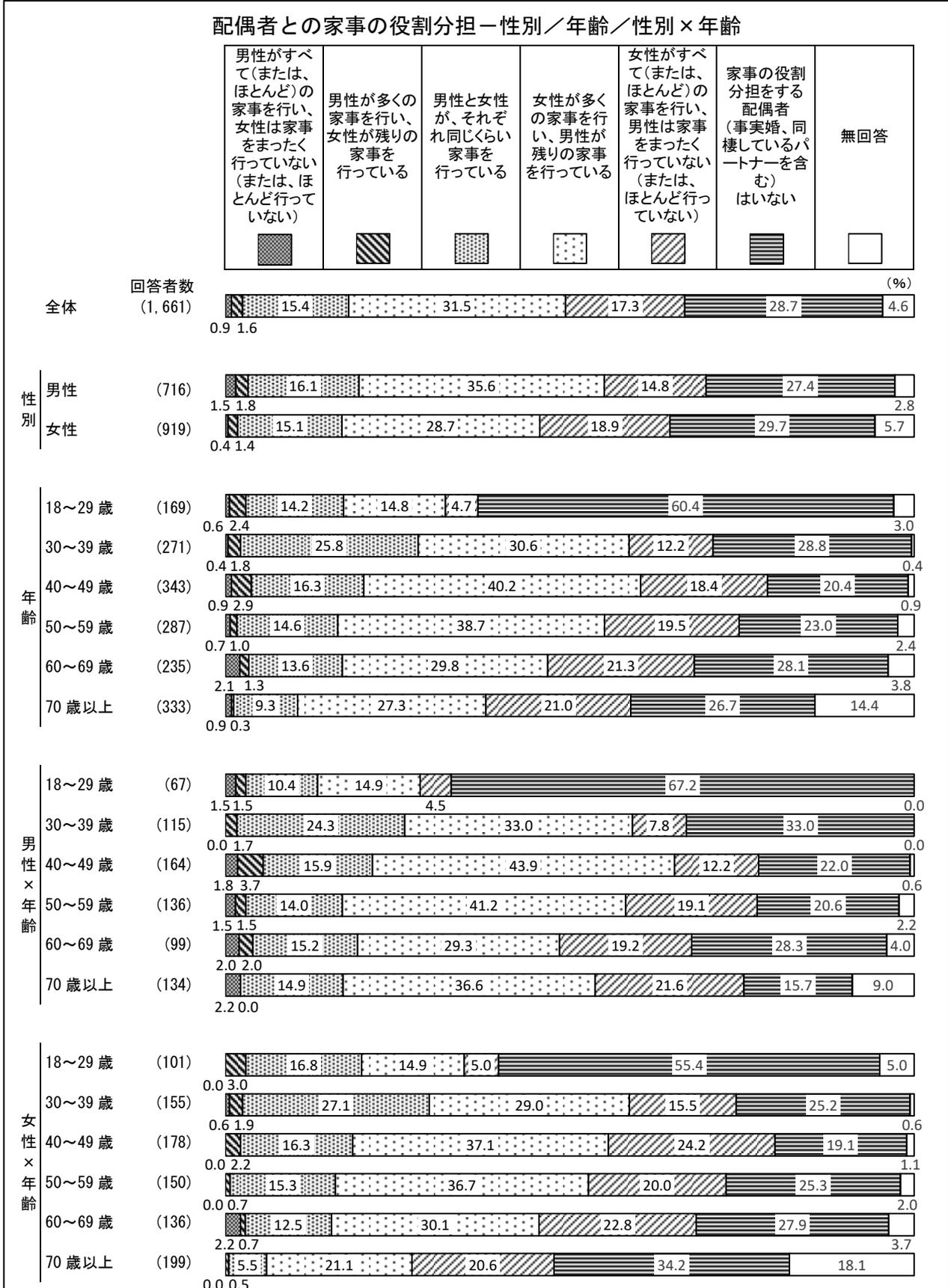


配偶者との家事の役割分担—性別／年齢／性別×年齢

性別でみると、「女性が多くの家事を行い、男性が残りの家事を行っている」は男性の方が女性より7ポイント高くなっている。

性別×年齢でみると、「女性が多くの家事を行い、男性が残りの家事を行っている」は男性40～49歳、男性50～59歳で4割を超え、男性70歳以上、女性40～49歳、女性50～59歳で4割近くとなっている。「男性と女性が、それぞれ同じくらい家事を行っている」は男女とも30～39歳で2割台となっている。

第4章
調査結果の分析
15 男女共同参画



16 コロナ禍による生活の変化

(1) 新型コロナウイルス感染症による日常生活の変化

16 コロナ禍による生活の変化

(1) 新型コロナウイルス感染症による日常生活の変化

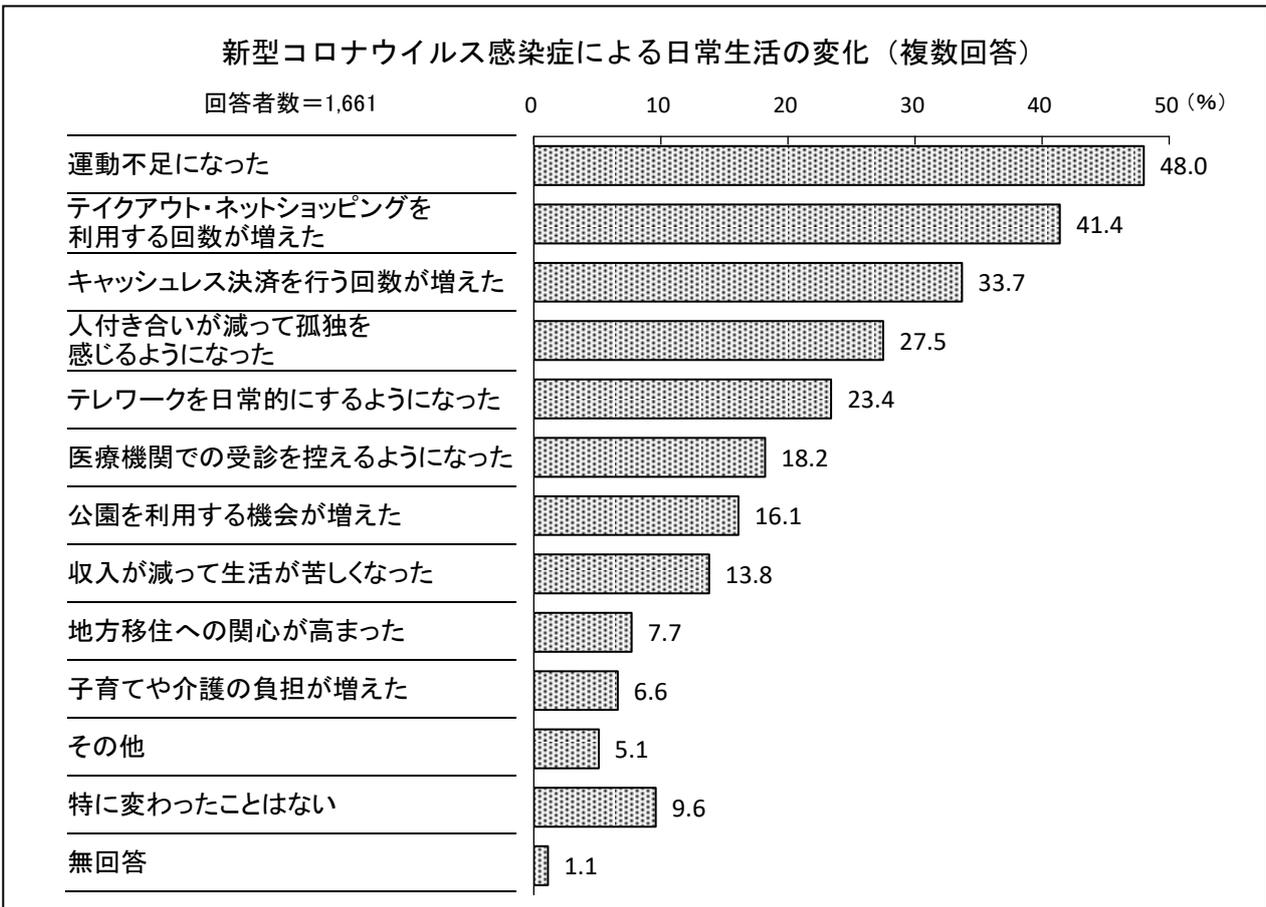
新規

◇「運動不足になった」が5割近く

問37	あなたは、新型コロナウイルス感染症による影響が及ぶ前と比べて、日常生活にどのような変化がありましたか。次の中から当てはまるものをすべて選んでください。 (回答者数=1,661)				
1	テイクアウト・ネットショッピングを利用する回数が増えた	41.4%	6	収入が減って生活が苦しくなった	13.8%
2	キャッシュレス決済を行う回数が増えた	33.7%	7	医療機関での受診を控えるようになった	18.2%
3	テレワークを日常的にするようになった	23.4%	8	子育てや介護の負担が増えた	6.6%
4	運動不足になった	48.0%	9	公園を利用する機会が増えた	16.1%
5	人付き合いが減って孤独を感じるようになった	27.5%	10	地方移住への関心が高まった	7.7%
			11	その他	5.1%
			12	特に変わったことはない	9.6%
				無回答	1.1%

第4章
調査結果の分析
16 コロナ禍による
生活の変化

新型コロナウイルス感染症による影響で日常生活にどのような変化があったかを聞いたところ、「運動不足になった」(48.0%)が5割近くで最も多く、次いで「テイクアウト・ネットショッピングを利用する回数が増えた」(41.4%)、「キャッシュレス決済を行う回数が増えた」(33.7%)と続いている。



新型コロナウイルス感染症による日常生活の変化－地区

地区で見ると、「運動不足になった」は豊洲地区で5割、富岡・東陽地区ではほぼ5割、「テイクアウト・ネットショッピングを利用する回数が増えた」は白河・小松橋地区ではほぼ5割となっている。「人付き合いが減って孤独を感じるようになった」は南砂地区で3割台半ばとなっている。

新型コロナウイルス感染症による日常生活の変化－地区（上位5項目）

(%)

	回答者数	1位	2位	3位	4位	5位
全体	1,661	運動不足になった 48.0	テイクアウト・ネット ショッピングが増えた 41.4	キャッシュレス決済が 増えた 33.7	人付き合いが減って 孤独を感じる 27.5	テレワークを日常的に する 23.4
地区	白河・小松橋	テイクアウト・ネット ショッピングが増えた 49.3	運動不足になった 48.3	キャッシュレス決済が 増えた 38.5	テレワークを日常的に する 27.4	人付き合いが減って 孤独を感じる 25.3
	富岡・東陽	運動不足になった 49.4	テイクアウト・ネット ショッピングが増えた 38.1	キャッシュレス決済が 増えた 28.8	テレワークを日常的に する 28.4	人付き合いが減って 孤独を感じる 26.8
	豊洲	運動不足になった 50.3	テイクアウト・ネット ショッピングが増えた 47.9	キャッシュレス決済が 増えた 38.2	テレワークを日常的に する 31.1	人付き合いが減って 孤独を感じる 25.1
	亀戸	運動不足になった 47.2	テイクアウト・ネット ショッピングが増えた 45.5	キャッシュレス決済が 増えた 33.7	人付き合いが減って 孤独を感じる 32.0	テレワークを日常的にする ／公園利用が増えた 18.5
	大島	運動不足になった 44.4	テイクアウト・ネット ショッピングが増えた 36.6	キャッシュレス決済が 増えた 32.2	人付き合いが減って 孤独を感じる 24.4	医療機関での受診を 控える 19.5
	砂町	運動不足になった 46.8	テイクアウト・ネット ショッピングが増えた 32.9	キャッシュレス決済が 増えた 30.3	人付き合いが減って 孤独を感じる 29.0	医療機関での受診を 控える 21.6
	南砂	運動不足になった 47.4	テイクアウト・ネット ショッピングが増えた 35.8	キャッシュレス決済が増えた ／人付き合いが 減って孤独を感じる 35.0	29.0	テレワークを日常的に する 20.4

第4章 調査結果の分析
 16 コロナ禍による生活の変化

新型コロナウイルス感染症による日常生活の変化－性別／年齢／性別×年齢

性別でみると、「テイクアウト・ネットショッピングを利用する回数が増えた」と「人付き合いが減って孤独を感じるようになった」は女性の方が男性より5～6ポイント高く、「テレワークを日常的にするようになった」は男性の方が女性より6ポイント高くなっている。

性別×年齢でみると、「テイクアウト・ネットショッピングを利用する回数が増えた」は女性の18～29歳、30～39歳、40～49歳で6割台となっている。「公園を利用する機会が増えた」は女性30～39歳で3割を超え、男性30～39歳で3割近くとなっている。

新型コロナウイルス感染症による日常生活の変化－性別／年齢／性別×年齢（上位5項目）
（%）

		回答者数	1位	2位	3位	4位	5位
全体		1,661	運動不足になった 48.0	テイクアウト・ネット ショッピングが増えた 41.4	キャッシュレス決済が 増えた 33.7	人付き合いが減って 孤独を感じる 27.5	テレワークを日常的に する 23.4
性別	男性	716	運動不足になった 47.5	テイクアウト・ネット ショッピングが増えた 38.4	キャッシュレス決済が 増えた 31.8	テレワークを日常的に する 27.0	人付き合いが減って 孤独を感じる 24.6
	女性	919	運動不足になった 48.5	テイクアウト・ネット ショッピングが増えた 44.4	キャッシュレス決済が 増えた 35.8	人付き合いが減って 孤独を感じる 29.5	テレワークを日常的に する 21.1
年齢	18～29歳	169	テイクアウト・ネット ショッピングが増えた 58.0	運動不足になった 44.4	キャッシュレス決済が 増えた 42.6	テレワークを日常的に する 33.1	人付き合いが減って 孤独を感じる 29.0
	30～39歳	271	テイクアウト・ネット ショッピングが増えた 62.4	運動不足になった 48.7	キャッシュレス決済が 増えた 46.9	テレワークを日常的に する 45.0	公園利用が増えた 29.9
	40～49歳	343	テイクアウト・ネット ショッピングが増えた 55.4	運動不足になった 49.0	キャッシュレス決済が 増えた 39.9	テレワークを日常的に する 30.9	人付き合いが減って 孤独を感じる 21.3
	50～59歳	287	運動不足になった 43.9	テイクアウト・ネット ショッピングが増えた 42.2	キャッシュレス決済が 増えた 36.6	テレワークを日常的に する 27.2	人付き合いが減って 孤独を感じる 22.0
	60～69歳	235	運動不足になった 48.1	キャッシュレス決済が 増えた 32.8	人付き合いが減って 孤独を感じる 30.2	テイクアウト・ネット ショッピングが増えた 28.1	医療機関での受診を 控える 22.6
	70歳以上	333	運動不足になった 52.0	人付き合いが減って 孤独を感じる 35.7	医療機関での受診を 控える 17.4	キャッシュレス決済が増えた／公園利用が増えた	12.3
男性× 年齢	18～29歳	67	テイクアウト・ネット ショッピングが増えた 46.3	運動不足になった 44.8	キャッシュレス決済が 増えた 41.8	テレワークを日常的に する 37.3	人付き合いが減って 孤独を感じる 26.9
	30～39歳	115	テイクアウト・ネット ショッピングが増えた 57.4	運動不足になった 51.3	キャッシュレス決済が 増えた 40.9	テレワークを日常的に する 38.3	公園利用が増えた 27.0
	40～49歳	164	テイクアウト・ネット ショッピングが増えた 48.2	運動不足になった 41.5	テレワークを日常的に する 39.0	キャッシュレス決済が 増えた 36.6	公園利用が増えた 21.3
	50～59歳	136	運動不足になった 43.4	テイクアウト・ネット ショッピングが増えた 39.7	キャッシュレス決済が 増えた 38.2	テレワークを日常的に する 33.1	人付き合いが減って 孤独を感じる 21.3
	60～69歳	99	運動不足になった 48.5	テイクアウト・ネット ショッピングが増えた 25.3	キャッシュレス決済が増えた／人付き合いが減って孤独を感じる／収入が減って生活が苦しくなった	23.2	23.2
	70歳以上	134	運動不足になった 56.0	人付き合いが減って 孤独を感じる 38.1	公園利用が増えた 20.1	医療機関での受診を 控える 16.4	テイクアウト・ネットショッ ピングが増えた／収入が減っ て生活が苦しくなった 14.9
女性× 年齢	18～29歳	101	テイクアウト・ネット ショッピングが増えた 65.3	運動不足になった 44.6	キャッシュレス決済が 増えた 42.6	テレワークを日常的にする／人付き合いが 減って孤独を感じる 30.7	
	30～39歳	155	テイクアウト・ネット ショッピングが増えた 66.5	キャッシュレス決済が 増えた 51.0	テレワークを日常的に する 50.3	運動不足になった 46.5	公園利用が増えた 32.3
	40～49歳	178	テイクアウト・ネット ショッピングが増えた 62.4	運動不足になった 56.2	キャッシュレス決済が 増えた 43.3	人付き合いが減って 孤独を感じる 24.2	テレワークを日常的にする ／医療機関での受診を控 える 23.6
	50～59歳	150	テイクアウト・ネット ショッピングが増えた 44.7	運動不足になった 44.0	キャッシュレス決済が 増えた 35.3	テレワークを日常的にする／人付き合いが 減って孤独を感じる 22.0	
	60～69歳	136	運動不足になった 47.8	キャッシュレス決済が 増えた 39.7	人付き合いが減って 孤独を感じる 35.3	テイクアウト・ネット ショッピングが増えた 30.1	医療機関での受診を 控える 27.2
	70歳以上	199	運動不足になった 49.2	人付き合いが減って 孤独を感じる 34.2	医療機関での受診を 控える 18.1	キャッシュレス決済が 増えた 11.6	テイクアウト・ネット ショッピングが増えた 10.1

第4章
調査結果の分析
 16 コロナ禍による
 生活の変化

新型コロナウイルス感染症による日常生活の変化－職業

職業でみると、「収入が減って生活が苦しくなった」は自営業・自由業で4割を超えている。「テレワークを日常的にするようになった」は会社員、公務員、団体職員でほぼ4割、「人付き合いが減って孤独を感じるようになった」は専業主婦・主夫、無職で3割台となっている。

新型コロナウイルス感染症による日常生活の変化－職業（上位5項目）

(%)

	回答者数	1位	2位	3位	4位	5位	
全体	1,661	運動不足になった 48.0	テイクアウト・ネット ショッピングが増えた 41.4	キャッシュレス決済が 増えた 33.7	人付き合いが減って 孤独を感じる 27.5	テレワークを日常的に する 23.4	
職業	会社員、公務員、 団体職員	779	テイクアウト・ネット ショッピングが増えた 53.0	運動不足になった 45.8	キャッシュレス決済が 増えた 40.9	テレワークを日常的に する 40.6	人付き合いが減って 孤独を感じる 22.2
	パート・アルバイト・非常勤・ 嘱託・派遣など	250	運動不足になった 42.0	テイクアウト・ネット ショッピングが増えた 36.0	キャッシュレス決済が 増えた 34.8	人付き合いが減って 孤独を感じる 28.8	医療機関での受診を 控える 23.2
	自営業・自由業	107	運動不足になった 50.5	収入が減って生活が 苦しくなった 41.1	テイクアウト・ネット ショッピングが増えた 35.5	人付き合いが減って 孤独を感じる 28.0	キャッシュレス決済が 増えた 26.2
	専業主婦・主夫	198	運動不足になった 52.5	テイクアウト・ネット ショッピングが増えた 38.4	キャッシュレス決済が 増えた 33.8	人付き合いが減って 孤独を感じる 32.3	医療機関での受診を 控える 25.8
	学生	37	運動不足になった 59.5	テイクアウト・ネット ショッピングが増えた 56.8	キャッシュレス決済が 増えた 40.5	テレワークを日常的に する 29.7	人付き合いが減って 孤独を感じる 24.3
	無職	237	運動不足になった 54.9	人付き合いが減って 孤独を感じる 38.4	医療機関での受診を 控える 21.9	テイクアウト・ネット ショッピングが増えた 17.7	キャッシュレス決済が 増えた 16.5
	その他	23	運動不足になった 52.2	人付き合いが減って 孤独を感じる 21.7	テイクアウト・ネットショッピングが増えた/ キャッシュレス決済が増えた	13.0	収入が減って生活が苦しく なった/医療機関での受 診を控える/公園利用が 増えた 8.7

第4章 調査結果の分析
 16 コロナ禍による生活の変化

17 施策への要望

(1) 力を入れてほしい施策

17 施策への要望

(1) 力を入れてほしい施策

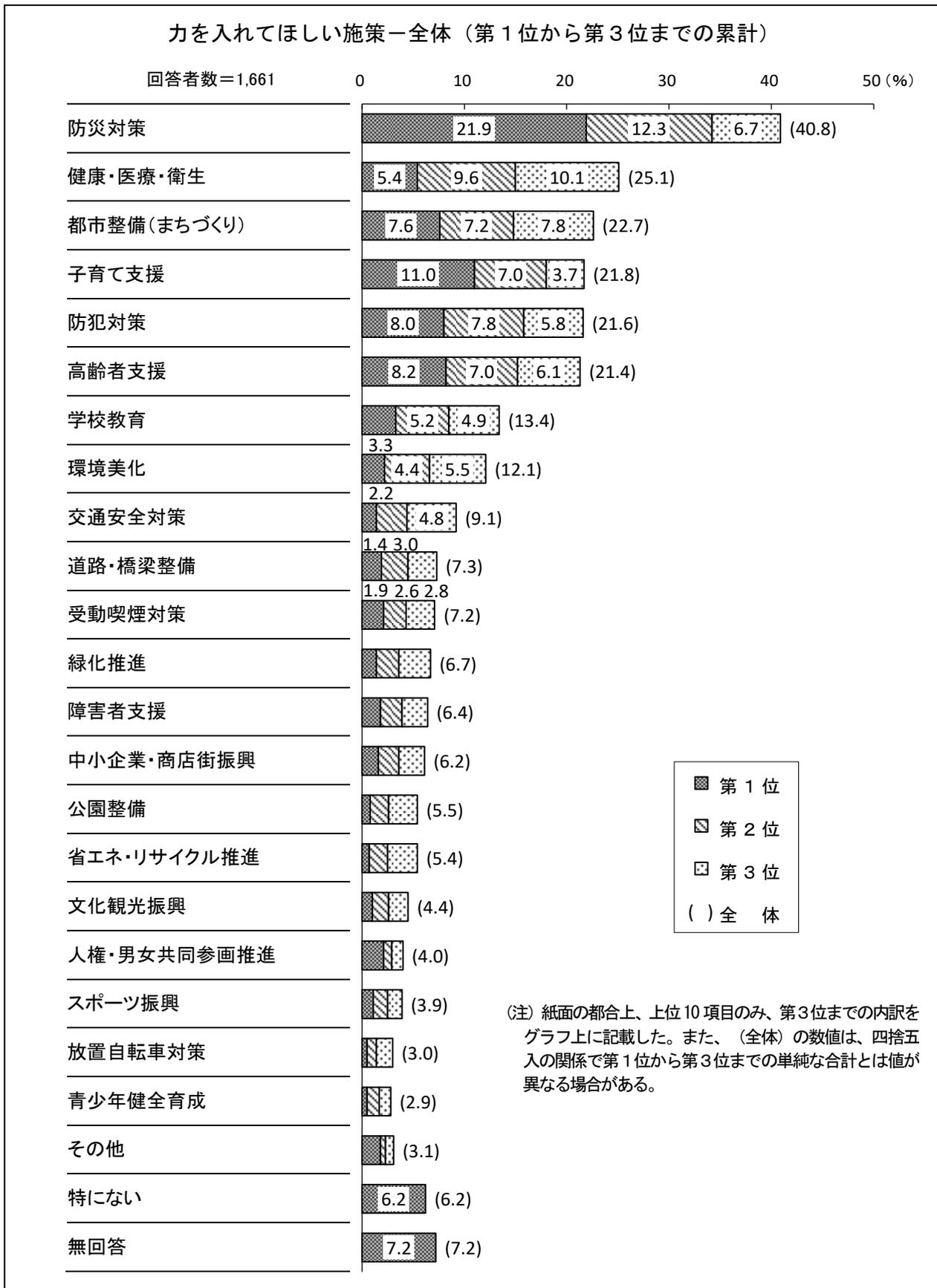
◇「防災対策」がほぼ4割

問38		あなたは、どんな施策に区が特に力を入れていくべきだと思いますか。 次の中から3つまで選んで順位をつけて、回答欄に番号を記入してください。 (回答者数=1,661)			
		第1位	第2位	第3位	全体
1	人権・男女共同参画推進	2.1%	0.8%	1.1%	4.0%
2	防犯対策	8.0%	7.8%	5.8%	21.6%
3	防災対策	21.9%	12.3%	6.7%	40.8%
4	中小企業・商店街振興	1.6%	2.0%	2.5%	6.2%
5	文化観光振興	1.0%	1.6%	1.9%	4.4%
6	スポーツ振興	1.1%	1.4%	1.4%	3.9%
7	青少年健全育成	0.5%	1.2%	1.1%	2.9%
8	高齢者支援	8.2%	7.0%	6.1%	21.4%
9	障害者支援	1.8%	2.1%	2.5%	6.4%
10	健康・医療・衛生	5.4%	9.6%	10.1%	25.1%
11	子育て支援	11.0%	7.0%	3.7%	21.8%
12	学校教育	3.3%	5.2%	4.9%	13.4%
13	都市整備（まちづくり）	7.6%	7.2%	7.8%	22.7%
14	環境美化	2.2%	4.4%	5.5%	12.1%
15	受動喫煙対策	2.1%	2.2%	2.8%	7.2%
16	省エネ・リサイクル推進	0.7%	1.8%	2.9%	5.4%
17	緑化推進	1.4%	2.2%	3.1%	6.7%
18	道路・橋梁整備	1.9%	2.6%	2.8%	7.3%
19	公園整備	0.8%	1.8%	2.8%	5.5%
20	交通安全対策	1.4%	3.0%	4.8%	9.1%
21	放置自転車対策	0.5%	0.9%	1.6%	3.0%
22	その他	1.8%	0.5%	0.8%	3.1%
23	特にない	6.2%	-	-	6.2%
	無回答	7.2%	15.4%	17.2%	7.2%

区に対して特に力を入れてほしいものを聞いたところ、第1位は「防災対策」（21.9%）が2割を超えて最も多く、次いで「子育て支援」（11.0%）、「高齢者支援」（8.2%）、「防犯対策」（8.0%）と続いている。

第4章 調査結果の分析〈17 施策への要望〉

また、第1位から第3位までを累計した《全体》でみると、「防災対策」(40.8%)がほぼ4割で最も多く、次いで「健康・医療・衛生」(25.1%)、「都市整備(まちづくり)」(22.7%)と続いている。



第4章 調査結果の分析 17 施策への要望

力を入れてほしい施策—時系列比較

時系列の変化をみると、令和元年と同様「防災対策」が第1位となり、「健康・医療・衛生」は第2位となった。昭和60年から第1位であった「高齢者対策（老人対策）」は第6位に後退した。

力を入れてほしい施策—時系列比較

回	実施年度	1位		2位		3位		4位		5位	
		施策	割合	施策	割合	施策	割合	施策	割合	施策	割合
3	昭和52年	緑化施策	34.0	老人施策	33.9	防災施策	31.3	公害施策	27.7	児童・幼児施策	19.4
4	昭和54年	防災施策	32.1	緑化施策	26.3	老人施策	24.4	公害施策	20.2	児童・幼児施策	20.0
5	昭和56年	防災対策	46.4	老人対策	32.8	交通安全対策	25.5	緑化対策	23.3	公害対策	22.7
6	昭和58年	防災対策	57.5	老人対策	33.0	緑化対策	24.5	公害施策	21.7	交通安全対策	21.7
7	昭和60年	老人対策	40.3	防災対策	33.9	緑化対策	26.3	交通安全対策	23.0	公害対策	20.1
8	昭和62年	老人対策	47.0	防災対策	38.0	緑化対策	30.0	公害対策	21.3	児童・幼児対策	18.7
9	平成元年	老人対策	47.8	住宅・土地対策	34.6	公害対策	27.0	緑化対策	25.5	防災対策	23.0
10	平成3年	老人対策	50.8	住宅・土地対策	36.3	緑化対策	21.9	公害対策	20.8	防災対策	20.2
11	平成5年	高齢者対策	51.0	防災対策	28.8	公害対策	22.7	緑化推進	20.6	消費者保護対策	19.3
12	平成7年	高齢者対策	57.0	防災対策	42.7	公害対策	26.9	住宅・土地	19.5	都市景観	15.0
13	平成9年	高齢者対策	58.1	防災対策	47.4	公害対策	24.3	心身障害者(児)対策	17.3	児童・幼児対策	17.0
14	平成11年	高齢者対策	59.7	公害対策	31.3	防災対策	30.4	青少年対策	17.3	児童・幼児対策	16.6
15	平成13年	高齢者対策	54.3	防災対策	32.1	公害対策	25.2	緑化推進	20.4	都市景観(まちなみ美化)	20.2
16	平成15年	高齢者対策	50.3	防災対策	30.8	児童・幼児対策	25.1	公害対策	25.0	緑化推進	21.2
17	平成17年	高齢者対策	43.2	治安対策	34.0	防災対策	32.2	児童・幼児対策	22.3	緑化推進	16.3
18	平成19年	高齢者対策	50.2	治安対策	38.7	防災対策	33.7	児童・幼児対策	27.4	都市景観(まちなみ美化)	15.7
19	平成21年	高齢者対策	54.4	防災対策	32.3	児童・幼児対策	31.4	治安対策	27.6	緑化推進	19.4
21	平成25年	高齢者対策	49.1	防災対策	45.1	児童・幼児対策	33.9	治安対策	29.8	都市景観(まちなみ美化)	15.0
22	平成27年	高齢者対策	50.8	防災対策	41.4	児童・幼児対策	38.5	治安対策	23.8	保健・衛生	13.5
23	平成29年	高齢者対策	55.6	防災対策	40.4	児童・幼児対策	37.1	治安対策	31.5	都市景観(まちなみ美化)	12.9
24	令和元年	防災対策	37.6	防犯対策	26.4	高齢者支援	25.7	子育て支援	23.8	健康・医療・衛生	20.4
25	令和3年	防災対策	40.8	健康・医療・衛生	25.1	都市整備(まちづくり)	22.7	子育て支援	21.8	防犯対策	21.6

(注) 第3回(昭和52年度)より調査開始。第20回(平成23年度)は調査未実施。

力を入れてほしい施策－地区

《全体》を地区で見ると、「防災対策」はすべての地区で第1位となっており、亀戸地区で5割近くとなっている。「高齢者支援」は砂町地区で3割を超え、「都市整備（まちづくり）」は豊洲地区で3割近く、「健康・医療・衛生」は豊洲地区、南砂地区で3割近くとなっている。

力を入れてほしい施策－地区（上位5項目）

(%)

	回答者数	1位	2位	3位	4位	5位
全体	1,661	防災対策 40.8	健康・医療・衛生 25.1	都市整備(まちづくり) 22.7	子育て支援 21.8	防犯対策 21.6
地区	白河・小松橋	288 防災対策 41.7	子育て支援 25.0	健康・医療・衛生／都市整備(まちづくり) 24.0		防犯対策 22.6
	富岡・東陽	257 防災対策 40.1	健康・医療・衛生 25.3	都市整備(まちづくり) 23.3	子育て支援 21.0	高齢者支援 19.8
	豊洲	338 防災対策 37.3	都市整備(まちづくり) 27.5	健康・医療・衛生 26.6	子育て支援 22.2	防犯対策 19.8
	亀戸	178 防災対策 48.3	子育て支援 27.0	防犯対策／健康・医療・衛生 25.3		都市整備(まちづくり) 22.5
	大島	205 防災対策 44.9	健康・医療・衛生 26.3	高齢者支援 25.4	防犯対策 22.9	子育て支援 21.5
	砂町	231 防災対策 41.6	高齢者支援 31.2	防犯対策 26.4	健康・医療・衛生 21.6	都市整備(まちづくり) 19.9
	南砂	137 防災対策 34.3	健康・医療・衛生 28.5	高齢者支援 21.2	都市整備(まちづくり) 19.7	子育て支援 16.8

力を入れてほしい施策－性別／年齢／性別×年齢

《全体》を性別で見ると、男性は「都市整備（まちづくり）」が第2位、女性は「高齢者支援」が第4位となっている。

性別×年齢で見ると、男女とも70歳以上は「高齢者支援」、30～39歳は「子育て支援」、その他の年代は「防災対策」が第1位となっている。「都市整備（まちづくり）」は男性30～39歳、男性50～59歳、女性18～29歳で3割台、「健康・医療・衛生」は女性18～29歳、女性50～59歳で3割台となっている。

力を入れてほしい施策－性別／年齢／性別×年齢（上位5項目）

(%)

		回答者数	1位	2位	3位	4位	5位
全体		1,661	防災対策 40.8	健康・医療・衛生 25.1	都市整備(まちづくり) 22.7	子育て支援 21.8	防犯対策 21.6
性別	男性	716	防災対策 38.8	都市整備(まちづくり) 25.8	健康・医療・衛生 23.5	防犯対策 20.8	子育て支援 20.1
	女性	919	防災対策 42.4	健康・医療・衛生 26.6	子育て支援 23.6	高齢者支援 22.9	防犯対策 22.1
年齢	18～29歳	169	防災対策 43.8	子育て支援 34.9	都市整備(まちづくり) 30.8	健康・医療・衛生 29.0	防犯対策 20.7
	30～39歳	271	子育て支援 50.2	防災対策 36.5	都市整備(まちづくり) 27.7	学校教育 26.6	防犯対策 20.3
	40～49歳	343	防災対策 44.6	子育て支援 26.8	健康・医療・衛生 25.4	防犯対策 24.8	学校教育 24.2
	50～59歳	287	防災対策 46.0	都市整備(まちづくり) 32.1	健康・医療・衛生 28.2	防犯対策 27.5	高齢者支援 22.0
	60～69歳	235	防災対策 46.8	高齢者支援 34.0	健康・医療・衛生 27.2	防犯対策 20.9	都市整備(まちづくり) 16.2
	70歳以上	333	高齢者支援 42.0	防災対策 30.6	健康・医療・衛生 23.4	防犯対策 15.6	都市整備(まちづくり) 12.3
	男性×年齢	18～29歳	67	防災対策 46.3	子育て支援 31.3	都市整備(まちづくり) 29.9	健康・医療・衛生 23.9
	30～39歳	115	子育て支援 39.1	防災対策 33.9	都市整備(まちづくり) 32.2	学校教育 26.1	健康・医療・衛生 19.1
	40～49歳	164	防災対策 38.4	子育て支援 28.0	防犯対策 26.8	都市整備(まちづくり) 25.6	健康・医療・衛生 22.6
	50～59歳	136	防災対策 38.2	都市整備(まちづくり) 35.3	防犯対策 26.5	健康・医療・衛生 25.0	高齢者支援 19.9
	60～69歳	99	防災対策 51.5	高齢者支援 31.3	健康・医療・衛生 24.2	防犯対策 23.2	都市整備(まちづくり) 19.2
	70歳以上	134	高齢者支援 40.3	防災対策 30.6	健康・医療・衛生 26.1	都市整備(まちづくり) 14.2	防犯対策 12.7
女性×年齢	18～29歳	101	防災対策 42.6	子育て支援 37.6	健康・医療・衛生 32.7	都市整備(まちづくり) 30.7	防犯対策 22.8
	30～39歳	155	子育て支援 58.7	防災対策 38.1	学校教育 27.1	防犯対策／都市整備(まちづくり) 23.9	
	40～49歳	178	防災対策 50.0	健康・医療・衛生 28.1	学校教育 27.5	子育て支援 25.8	防犯対策 22.5
	50～59歳	150	防災対策 52.7	健康・医療・衛生 31.3	都市整備(まちづくり) 29.3	防犯対策 28.0	高齢者支援 24.0
	60～69歳	136	防災対策 43.4	高齢者支援 36.0	健康・医療・衛生 29.4	防犯対策 19.1	子育て支援 15.4
	70歳以上	199	高齢者支援 43.2	防災対策 30.7	健康・医療・衛生 21.6	防犯対策 17.6	都市整備(まちづくり) 11.1

